



西山ハイキングクラブ

# にしやま

Nishiyama No.444

2023

November

11



芦生の森 操谷俊之

## 忘れ物はありませんか

2008 年 8 月改訂

■日帰り必携装備			* は基本的な服装としてあげています
長袖シャツ*	ズボン*	登山靴*	
靴下*	雨具 (上下、折畳傘)	ザックカバー	
帽子	水筒 (テルモス)	ティッシュペーパー	
ゴミ袋	シュリンゲ	ヘッドランプ	
筆記用具	タオル	食料 (昼飯)	
非常食	地図	方位磁石	
健康保険証 (写し)	お助け袋・会員証	時計	
ホイッスル	個人常備薬	リーダーが指示したもの	
■その他、必要に応じて下記のを追加する			
手袋	ストック	着替え、靴下予備	
コップ	ナイフ	サングラス	
スパッツ	ツェルトまたはレスキューシート	靴紐予備、予備電池・電球	
■リーダーは上記のものに加えて下記のを持ってくる			
細引き (5 mm) 10 ~ 20 m	救急薬品一式	ライターまたはマッチ	

## ランクの目安

2011 年 3 月改訂

ジャンル	体力度・技術度	総歩行時間	歩行速度	高度差
超らく	★	4 時間以内	ゆっくり	あまりない
らくらく	★★	4~6 時間	普通	少しある
ビスターリ	★★★	6~7 時間	ゆっくり	ある
一般	★★★★	6~7 時間	普通	けっこうある
健脚	★★★★★	7 時間以上	速い場合あり	かなりある

## 解散後報告先

2022 年 12 月改訂

運営委員会・各部会関連	超らく・らくらく・ウォーキング	ビスターリ	一般	健脚・雪・岩・沢・テント
林ただし	五十棲節子 小西弥生**	鹿島和子	岡庭美恵子	小原清志

\*\* は天王山トレーニングのみ

※会員でない人が参加する場合は、事前にリーダーに連絡してください。

## エーデルワイスの歌

山下美喜子

吉田孝古麿 訳詞

エーデルワイス エーデルワイス  
真白な花よ  
清く光る雪に咲く花  
香れ 朝の風に 永久（とわ）に咲けと  
エーデルワイス エーデルワイス  
祖国の花よ

エーデルワイス エーデルワイス  
小さな花よ  
露に揺れる幸せの花  
香れ 朝の風に 永久（とわ）に咲けと  
エーデルワイス エーデルワイス  
祖国の花よ



高校時代、バスケットクラブに属していた。顧問の鈴木先生は若くて熱血先生であった。女子高だったので、生徒の憧れの的であった。私たちは朝から夕から厳しい練習を要求されていた。そんな中、部員皆を近くの地元刈谷市の映画館に連れていってくれた。先生のおごりで。その映画が、世界的に大ヒットした「サウンドオブミュージック」というミュージカル映画だ。（ドレミの歌はここで歌われている）ロバートワイズ監督・主演ジュリー・アンドリュース。マリアが家庭教師に入ったオーストリア・トラップ一家。7人の子供達を歌で教育。トラップ少佐はナチス軍に狙われる。家族で音楽会に参加。その中で少佐はエーデルワイスを歌う。会場の皆も一緒に歌い大合唱になる。祖国を愛する大合唱！その中でナチス軍を上手くかわして、一家は山を越えてスイスへ亡命する。青春時代に素晴らしい映画に出会いました。何回も観て何回も聞いて、私の血肉になっています。祖国を愛する・平和を愛する、エーデルワイスの歌。

皆で合唱しましょう！ 11月19日集中登山で。

シュプレヒコール ロシアはすぐにウクライナからでいけー！

# もくじ

---

例会案内	3
山行報告	46
一言感想	71
運営委員会・専門部報告	78
リレー随想	87
投稿	88
掲示板	90
クラブインクラブ	91
表紙写真に寄せて・編集後記	98

## 2023秋 集中登山のお知らせ

紅葉が始まる地元、西山山系での集中登山に集いましょう。  
本年は久方ぶりに、参加者全員が集う全体集会を開催します。  
下記の通り計画しました。多くのメンバーとの友好を深めましょう

**実施日** 11月19日(日)

**申込〆切** 11月9日(木)

**場所** 西山キャンプ場(全体集会場)に集うコース

\*全体集会(昼食後)

1. 会長・組織部長の挨拶、
2. オカリナ演奏・全員でエーデルワイス合唱
3. ファーストエイド/救急治療法の一つ、三角巾の活用実習

★参加申込の連絡は、連絡網左端の運営委員にお願いします。

★運営委員の方は、組織部 野村へ 11月10日(金)までに報告してください。メール: [terry-nomura@knd.biglobe.ne.jp](mailto:terry-nomura@knd.biglobe.ne.jp)

★〆切後の変更は、各リーダーへ直接連絡をお願いします。

★前日15:00 天気予報にて京都府南部降水確率50%以上で中止

★中止連絡 電話連絡: 組織部長→会長→事務局長→運営委員→会員  
同時に西山メールでお知らせします。

★【持ち物】 日帰り一般装備、弁当、コロナ対策グッズ  
三角巾は各自。三角巾の利用法記載の会報10月号またはその集中登山案内7頁のコピーお持ち下さい。

\*三角巾はドラッグストアでは価格400円前後で市販されています。

◎今回の三角巾の実習では、1枚の三角形の布、三角巾でどんなことができるのか、10月号に活用例を示していますように、いろいろあります。救急治療法の一つとして、これは良い、これは? こうしたらより良く利用できると思うこともあるかもしれません。トライ・体感しましょう。

(参考) 【日本赤十字社東京都支部 公式】救急法 三角巾【固定法】 - YouTube

◎コースは下記5コース

1コース 超楽：歩行時間 2時間

★西代里山公園管理棟～立石橋～西山キャンプ場～西代里山公園

集合：奥海印寺バス停10：30

＜アクセス＞ 阪急バス：JR長岡天神バス10：00、  
長岡天神バス停10：07

CL横井重信 SL春豊子

2コース らくらく：歩行時間 2.5時間

★光明寺駐車場～放生池～遊友の丘～梅林～西山キャンプ場～光明寺

集合：光明寺駐車場 9時30分

＜アクセス＞ 阪急バス：JR長岡京駅バス亭 9：02、  
長岡天神バス停 9：09

CL吉田京子 SL岡庭美恵子

3コース ビスタリー：歩行時間 4時間

★西代里山公園～大沢峠～大展望台～大沢峠～西山キャンプ場～  
～西代里山公園

集合：西代里山公園 8時30分

＜アクセス＞ 阪急バス：JR長岡京駅バス亭 7：39、  
長岡天神バス停 7：46

CL夏原典子 SL片山富子 ※ 土日は 8時台のバスはありません

4コース ビスタリー：歩行時間3.7時間

★善峯寺バス亭～古道2～大展望台～大沢峠～西山キャンプ場～  
～光明寺

集合：阪急東向日駅バス停 8時30分

＜アクセス＞ 阪急バス：阪急東向日駅発 8：40、

CL加藤ゆり SL山下美喜子

5コース 一般：歩行時間 4.5時間

★小倉神社～柳谷観音第2駐車場～大沢峠～西山キャンプ場～  
～西代里山公園

集合：小倉神社 8時

CL操谷俊之 SL旭 眞

11 月例会案内（一般）

西山ハイキングクラブ  
雨天中止

**白髪岳** しらがだけ 721.8m

白髪岳は「丹波富士」と呼ばれ、篠山市の南端にあります。山頂から丹波、北摂の山並み、六甲山などが一望できるとのこと。山頂近くには鎖場、岩場あります。

日時 11 月 1 日（水） 雨天中止

集合 JR 古市駅 改札口 9：43

アクセス 各駅＝高槻駅 8：20 新快速＝8：43 尼崎駅 8：47 快速＝9：41 古市駅 参考＝タクシーで登山口 15 分程度

登山口－登り口－白髪岳－松尾山（松尾城跡）－高仙寺本堂  
跡－登山口－古市駅 5.5 時間程度

古市駅 16：15 丹波路快速＝17：09 尼崎駅  
15：50 丹波路快速＝16：44

寒くなる前の 11 月としました。京都から片道 1520 円かかります。

C L 深田雅子 080－6144－3650

S L 福田設子 090－5901－9206

持ち物：日帰り一般装備、防寒対策、マスク他コロナ対策

地図：1/25000 篠山

解散後報告先 岡庭美恵子さん

## 六甲・芦屋ロックガーデン

ロックガーデンが適度の岩登りの難しさで面白いルートです。  
時間をかけてゆっくりと楽しみたいと思います。

・日時 11月2日 (木)

・集合場所 阪急芦屋川駅北口

・集合時間 a m 8 : 4 0

(阪急烏丸 7:22～長岡京 7:35～ 8:02 十三 8:15～  
8:40 芦屋川)

・コース 阪急芦屋川～高座の滝～地獄谷入渓～A懸垂岩～  
ピラーロック～中央尾根～高座谷～キャスルウォ  
ール～岩梯子～荒地山～高座の滝～阪急芦屋川  
歩行時間約6時間程度

・持物 日帰り一般装備、ヘルメット  
地図 (エアリアマップ：六甲麻耶)

・リーダー

C. L 久世谷登志子 ☎ 090-9270-0419

S. L 横山 共栄

・募集人数 6名程 (CL・SL含む)

参加者は、CLまでお申し込みください。

(10/29 より)

★参加資格：岩トレ経験者

解散後報告先 小原清志さん

## 飯盛城跡と野崎観音

飯盛城は、戦国時代に三好長慶(みよしながよし)が居城としたことで知られ、長慶は永禄3年(1560年)11月に芥川山城(あくたがわやまじょう:高槻市)から拠点をこの城に移しました。飯盛城跡(いいもりじょうあと)は、飯盛山の山頂に四條畷市と大東市にまたがって存在する中世の山城跡です。城内には、多くの曲輪(くるわ)や堀切(ほりきり)・土橋(どぼし)といった場所が良好な状態で残っています。いつものように中村さんに案内してもらいます。

**日時:** 2023年11月3日(金曜日(祝)) 雨天中止

**集合:** 8時10分 阪急長岡天神駅梅田行ホーム

8時18分発準急梅田行に乗車します。

**コース:** 阪急長岡天神駅(準急) 8:18⇒8:40 淡路—徒歩7分—

JR 淡路(おおさか東線・久宝寺行) 9:01⇒9:12 放出(学研都市線に乗り換え)9:13⇒9:27 野崎～野崎神社～絵日傘大東市立野外センター(トイレ、昼食)～飯盛城虎口～飯盛山頂～展望スポット～楠公寺(トイレ)～滝谷～ベルトン水車後～龍尾寺～四条畷神社(トイレ)～JR 四条畷駅(解散)

\*乗り換えが何度もあります。乗り換え時間が短い駅もあります。各自乗り遅れ無いよう気をつけてください。

\*今回は結構長距離を歩きます。

**持ち物:** 日帰り一般装備 弁当 コロナ感染防止グッズ

**参加者:** CL, SL, 講師、池澤晶子、大西育代、太田敦子、鹿島和子、小西弥生、西尾久枝、水谷小百合、安井芳男、吉井秀文  
**特別講師:** 中村好夫さん

CL: 林 導 080-3767-0749 hayashio@maia.eonet.ne.jp

SL: 和泉奈緒美 090-7490-4183 村田君代 090-9703-7175

解散後報告先:鹿島和子さん

# 金 毘 羅 山

11月で少し早いですが、今年最後の金毘羅を計画しました。ゲートロックかホワイトチムニーかピラミッドにロープをかけたいと思います。絶好の季節です。久しぶりの方もお待ちしております。

日 時	2023年11月4日(土)	
集合場所	江文神社 トイレ前 9:20 ※直接、現地に向かう場合は、事前に連絡ください。	
参考時刻	長岡天神	7時51分発
	烏丸	8時04分着
	四条	8時11分発
	国際会館	8時27分着
	国際会館	8時40分発
	戸寺	8時57分着
持ち物	日帰り一般装備・岩登り(フリー)装備 (クライミングシューズ、ハーネス、ヘルメット、カラビナ、スリング、確保器)	
装備	シングルロープはCLで用意します。	
解散	15時半～16時頃 現地にて解散	
CL	永田潤平(080-5331-9859)	
SL	参加者から	
連絡	当日キャンセルの方はCLまで。 junpei_crv3429@yahoo.co.jp	
解散後報告先	小原清志さん	

## らくなんトレイル⑤ 三上山 473、3・有王山 378

洛南の山々は馴染みがあまりない地域ですが、冒険心をもって挑戦したいと思います。参加の皆さんで、道を確認めながら歩きましょう！

今回は 洛南トレイル最終コースです。皆さんのお力を借りて無事終了したいと思います。よろしく申し上げます。

日時 2023年11月5日(日)

集合場所 京都駅奈良線ホーム⑨ 7時10分

JR 京都駅奈良線奈良行き 7:16 発 木津駅 8:17 着

JR 大和路線快速加茂行② 8:29 加茂駅着 8:35

コース

JR 加茂駅～海住山寺～冒険の道～三上山 473,3～平ヶ谷～有王山 378～有王分校～大正池グリーンパーク～林道～JR奈良線多賀駅 解散 歩行時間 7H

申し込み 11月3日までに CL へ

持ち物 日帰り一般装備・弁当・消毒ジェル・マスク・ゴミ入れ

地図 三上山など

CL 山下美喜子 TEL 090-2100-4084

SL 安達正明 TEL 090-9884-6186

解散後報告先 岡庭美恵子さん



## 富士山を眺める 金時山・明神が岳

どこから見ても美しく、誰からも愛される富士山を今回は金時山、明神が岳から眺めたく計画しました。初めての泊り登山を計画したので参加者に助けてもらいながら、少人数で楽しみたいと思います。

日 時 11月5日(日)～6日(月)  
集 合 6:40 京都駅 新幹線ホーム 自由席の3号車付近  
日 程

### 【11月5日】 歩行時間 5時間

京都駅 6:57 発新幹線ひかり—静岡 8:52 発 JR 東海道—  
沼津 9:47 発—JR 御殿場 10:50 発—小田急バス乙女峠 11:05 着  
乙女峠⇒長尾山⇒金時山⇒公時神社分岐⇒金時宿り石⇒公時神社⇒  
金時神社入口バス停 金時山荘宿泊(温泉付き)

### 【11月6日】 歩行時間 7時間

金時山荘 8:00⇒金時山登山口バス停⇒金時山登山口⇒矢倉沢峠⇒  
明神が岳⇒明星が岳への分岐⇒明神が岳登山口⇒  
宮城野橋バス停 17:05 発箱根登山バス—JR 小田原駅 18:07 発—  
東海道新幹線ひかり—京都駅 20:12 着

費用 参加費は 16,000 円(宿泊代+バス代) JR 交通費は各自

参加者 池澤晶子 和泉奈緒美 五十棲節子 井上美智子  
加藤ゆり 島田江里子 谷口信子 永本芳江 計 8 名

持ち物 日帰り一般装備 弁当 マスク、感染症対策グッズ  
地図 山と高原地図「箱根、金時山」

CL 永本芳江 090-2595-1563 [pitt-nagachan@outlook.com](mailto:pitt-nagachan@outlook.com)

SL 島田江里子 090-3703-5375

留守本部 岡庭美恵子さん

1 1月例会（らくらく）

古都まち歩き

## 三十三間堂～智積院～宮川町 （雨天中止）

今回は四条河原町を南に下り、三十三間堂を訪れます。正式名称は蓮華王院といい、平安時代後期に創建されたそうです。1つ1つお顔の異なる1001体の観音様が並んでいるさまは、おごそかで圧倒されます。1000は無限を意味し、1001体で無限を超えた無量の功德を得られると言われていています。成人を迎えた晴れ着姿の女性の“通し矢”でも有名ですね。そこから、四季折々の庭が素晴らしい智積院で一息入れ、豊臣秀吉をまつる豊国神社を見学してから、風情のある宮川町をそぞろ歩いて四条通りに出て解散します。お稽古帰りの舞妓さんに会えるかな？

☆日 時：1 1月6日（月）

☆集合時間場所：8：45 阪急四条河原町 中央出口付近

☆コース：中央出口・・・京阪四条駅9：00乗車

⇒京阪七条下車・・・三十三間堂・・・智積院・・・豊国神社・・・方広寺・・・宮川町・・・12：00 四条通り解散

☆拝観料：三十三間堂 600円 智積院庭園 500円

☆持ち物：日帰り一般装備、雨具、飲みもの

☆申し込み：前日までに、CLまで申しこんで下さい

CL：持永由紀子 080-1417-7068

SL：山岳邦枝 090-5884-8346

解散後報告先 五十棲節子さん

11月例会案内（らくらく）

にしやまハイキングクラブ  
雨天中止

## 天王山（トレーニング）

小倉神社も桜の公園の天王山も紅葉が見頃です。月曜日毎回参加して彩（いろどり）の変化を楽しみましょう。皆さんの参加をお待ちしています。



集合時間 午前9時～9時30分

月日	集合場所	担当者
11月 6日（月）	小倉神社	CL 能登恵美子 090—6960—1318
11月13日（月）	桜の公園	CL 草場克彦 090—8484—5114
11月20日（月）	小倉神社	CL 草場眞知子 080—3036—2011
11月27日（月）	桜の公園	CL 吉田京子 090—5977—5313
12月4日（月）	小倉神社	CL 能登恵美子

※ 集合場所にはトイレがあります。

※ SLは参加者からお願い致します。

★集合場所に備え付けの参加者名簿に記名してから登山、下山後にチェックを入れてください。（遅くとも11時には下山）

### 標準コース

小倉神社(67m)から柳谷分岐(299m)までの往復

桜の広場公園(38m)から天王山山頂(277m)までの往復

おすすめポイント 十方山、サントリー広場、酒解神社

\*雨天などで中止の場合は前日または当日午前7時までに西山メールでお知らせします。

解散報告先 小西弥生さん

## 光明寺裏トレニング

永く続いた猛暑がまたたく間に秋の風と入れ替わりました。今年の紅葉はどんな色づき方をするのでしょうか。例年行われている「もみじ祭り」が11日から始まります。その為今月は1回のみのもみじ祭りとして、時間を延ばします。少しの行動食を持参してください。もみじ祭りの前の光明寺近辺をゆっくり歩きましょう。

日 時        11月 8日（水曜日）

時 間        午前 9：00～12：00

集合場所    光明寺駐車場

コース        光明寺から梅林（野山）まで

持ち物        日帰り一般装備    水分    行動食

C L        春 豊子

(Tel 075-955-8503 または 070-6540-2365 )

S L        古塩 幸子

解散後報告先    五十棲節子さん

## 第8回 ポンポン山トレーニング

西山の季節の変化を楽しみながら、ゆっくり、安全にトレーニングをしましょう！コースの基本は「西山ホテルの家」から「大展望台」へのピストンです。今回は、釈迦岳からおおさか環状自然歩道を下り大杉（一本杉）を眺め、大沢峠に向かい立石橋に降ります。距離は長くなると思いますが 一度 行きたかったコースです。

日時 11月8日(水) 雨天 11月9日(木)

集合場所 西代里山公園の西山ホテルの家前 9時00分

### コース

西山ホテルの家～大沢峠～大展望台(大沢山)～釈迦岳～分岐  
おおさか環状自然歩道～大杉～分岐～大沢峠～古道7～鉄の  
橋～西山ホテルの家 解散

歩行時間 7H

持ち物 日帰り一般装備・弁当

地図 西山連峰トレッキングマップなど

アクセス 阪急バス JR長岡京駅8:30・9系統2番乗り場  
阪急長岡天神駅8:37 奥海印寺8:45  
または 直接 西代里山公園へ

申し込み 6日まで CL山下へ

CL 山下美喜子 TEL 090-2100-4084

SL 片山富子 080-1415-7140

解散後報告先 鹿島和子さん

11月例会案内（岩登り）

はじめてのインドクライミング No.118

## やまびこ くらぶ



月1回、京都の北、原谷でクライミングを楽しんでいます。壁は4面あり、簡単なルートからむずかしいルートまでいろいろあります。

2階の広いスペースが貸切で使え、3時間のんびり登れます。メンバーがサポートしますので初めての方も一緒に登りましょう。

日時： 11月8日(水) 14時から17時

集合 原谷「やまびこくらぶ」  
(阪急西院駅より市バス205系統に乗車、わら天神前下車  
13時59分発 M1系統「原谷」行乗換、原谷農協前下車  
徒歩3分(初めての方はリーダーにお問合せ下さい。))

参加費 会場費4,800円を参加者で割ります。

参加者 会員(労山会員も)に限ります。  
参加を希望される方は2日前までにC.Lにご連絡下さい。

持ち物

- ・クライミングシューズ、ハーネス(各500円でレンタル可  
サイズが合えば手持ちの物をお貸しします。)  
安全環付カラビナ、(あればチョーク)、飲物
- ・ビレイヤー(確保者)は確保器、安全環付カラビナ、手袋  
(手洗い、手指の消毒、換気。)

C.L 猪倉美佐子(Tel 090-5361-3888)

S.L 吉谷由美子

解散後報告先 小原清志さん

1月例会案内（らくらく）

雨天中止

## ぐるぐる天王山

天王山の紅葉はどうでしょうか？

皆さんよくご存知の歩きなれた道ですが、秋の景色を探して、ぜひ一緒にゆっくり歩きませんか。お待ちしております。

- 日時 2023年11月10日（金）
- 集合場所 阪急大山崎駅9時30分
- コース 阪急大山崎駅～宝寺～青木葉台広場～酒解神社～  
十方山～展望所～天王山頂上～旗立松展望台～  
山崎聖天～桜の広場公園（解散）4時間くらい  
※時間が長引けばカットする場所もあります。
- 持ち物 日帰り必携装備 弁当 飲み物
- 地図 山と高原地図「北摂 京都西山」
- 申し込み 11月5日（日）8時～CLまでお願いします。  
（ライン SMS希望）
- CL 吉田京子 Tel 090-5977-5313  
SL 北千恵子 Tel 080-8720-9453
- 解散後報告先 五十棲節子さん

11月例会案内（ビスターリ）

山城歩き番外編

## 春日山城跡～川中島

山城歩きの番外編として企画しました。戦国時代の名将上杉謙信の居城と武田信玄、上杉謙信の両雄が激突した川中島合戦の舞台を歩きます。春日山城は中世の山城で国の史跡に指定され、日本百名城にも数えられています。戦国時代の武将の志にも思いを馳せながら、秋の越後・信濃を楽しみましょう。

**日時** 2023年11月11日（土）～12日（日） 雨天決行  
**集合** 京都駅0番線、前から3両目付近 午前6時50分集合  
JR山崎6:29、長岡京6:32、向日町6:36→京都6:43  
に乗車すれば間に合います。

コース

（1日目 11/11）

京都6:59発→春日山駅11:08着～春日山城跡ものがたり館～  
林泉寺～春日山神社～春日山城跡～春日山駅→長野駅～  
東横イン泊

（2日目 11/12）

東横イン～善光寺～(タクシー)～妻女山～松代城跡(海津城)～  
川中島古戦場跡～今井駅→京都駅（20:12の見込み）

歩行距離約20km 歩行時間約10時間

**持ち物** 日帰り一般装備（1日目の弁当）、着替え等

**地図** 不要

**参加費用** 約4万円 宿泊費+JR交通費+食事代他

**参加申込** 10月5日(木)8:00am以降にSL村田に申し込み下さい。  
CL、SLを含み9名

CL 高垣真二 090-2611-8589

SL 村田君代 090-9703-7175

SL 和泉奈緒美 090-7490-4183

解散後報告先 操谷俊之さん

11月例会案内（一般）

雨天中止

## いわわきさん 岩湧山（897, 1m）

金剛山から続くダイヤモンドトレールの一部で山頂一帯はキトラと呼ばれるススキ（カヤ）の草原が広がり、風に揺れるそのさまは絶景です。山頂からは大パノラマの展望も望めます。



### 【南海電車屈指のファミリーハイキングコース】

月 日 11月11日（土）

集 合 阪急長岡天神大阪方面ホーム先頭車両 6：45集合

**鉄道往路** 長岡天神（6：51）＝（7：18）淡路で乗換（7：19）＝阪急千里線＝（7：43）天下茶屋で乗換（7：53）＝南海高野線＝（8：17）河内長野（8：30）＝バス＝（9：00）滝畑ダム（淡路で7：19発天下茶屋行乗車で合流可能。）

**登山コース** 滝畑ダム（9：05）～登山口（9：30）～カキザコ～岩湧山～東峰～五ツ辻～岩湧山三合目～越ヶ滝分岐～（17：10）紀見峠駅 行動時間 約8時間

**鉄道復路** 紀見峠駅（17：39）＝（19：19）長岡天神着（予定）  
次の電車は紀見峠駅発（17：53）

**持ち物** 日帰り一般装備、上衣（冷え込み対策）、あればヘッドランプ、地図（スマホのアプリ・1/25000図：岩湧山）  
交通費 1160 + 540 + 1270 = ¥2970

**申し込み** 11月5日（日）AM10：00～ CLまでメールで  
8人で締め切り（CL, SL込み）

C L 草場克彦 090-8484-5114 kmnd4454@nike.eonet.ne.jp

S L 永田芳江 090-4038-9639

解散報告先 岡庭恵美子さん

11月例会案内(一般)  
ぶらり六甲

雨天順延

## トエンテイクロスから摩耶山へ

布引の滝を見てトエンテイクロスから摩耶山へ。トエンテイクロスは渡渉が20回続くというところからの命名だと聞いたことがあります。20回はないにしても、綺麗な川を何回か渡渉します。カッパ橋とか上高地の名称がついていたりします。上高地の地形に似ているところから付けられたとか。似ているかよくわかりませんが、清らかで美しい場所です。(近頃は雨不足で川の水量が少なくなっていますが。)摩耶山掬星台からの絶景を眺めた後解散します。日没の早い季節なので掬星台からロープウェイとケーブルで一気に下りるのもよし、歩き足りないと思う人は歩いて下山するのもよしとします。

日時 11月11日(土) 雨天の場合 18日(土)

集合場所 阪急長岡天神駅 7:30分 前から2両目あたり

7:45阪急準特急乗車、十三で乗り換えて三宮まで、  
三宮から地下鉄で1駅新神戸駅下車

コース 阪急長岡天神7:45発=8:56新神戸駅着～布引の滝～  
貯水池～市ヶ原～天狗道出合～分水嶺越分岐～トエンテイクロス～摩耶山(解散) …ロープウェイとケーブルで六甲ケーブル下駅→バスで阪急六甲駅、あるいは天狗道や上野道を下る 歩行約5時間(歩いて下山は+3時間)

地図 山と高原地図 六甲 摩耶、ヤマツブ等

持ち物 日帰り一般装備 コロナ対策

申し込み 11月4日(土)8時から CLまで(メールかラインで)

CL 井上美智子 090-6232-3224  
1188michiko@gmail.com

SL 吉谷由美子 090-3820-4577  
y.yumi775@gmail.com

解散報告先 岡庭美恵子さん

11月例会案内（一般）

雨天中止

## 高島トレイル 赤坂山～寒風

天気良ければ栗柄峠から寒風への稜線から日本海と琵琶湖の展望が広がります。又寒風はブナ林も見ごたえあります。秋の1日を楽しみながら歩きましょう。

日時 11月11日（土） 京都駅湖西線ホーム7：24発の永原行に  
乗車してください。マキノ駅着は8：40

集合 マキノ駅 8時40分（CL,SLはマキノ駅で合流）

コース マキノ駅バス9：06～マキノ高原9：28～ブナの木平～  
栗柄越～寒風～マキノ高原～バスでマキノ駅  
（赤坂山山頂へは行きません）コースタイム5時間20分  
マキノ駅へのバス 15：11  
16：18  
17：13

持ち物 日帰り一般装備・弁当・地図（中央分水嶺高島トレイル）

申込 11月3日より CL,SL含み9名 CLまで

CL 山口礼子 ☎080-5340-356

SL 大田喜代恵 090-5130-9454

解散後報告 岡庭美恵子さん

## 野坂岳

テントでしか行けない山もあり、テントを利用できるようになると登山の可能性が広がります。徐々にステップアップして来年の夏はテントで縦走登山したいと思っています。テントをするには少し寒いかもしれませんが、今回はテント生活に慣れる、ということでキャンプ場泊、荷物をデポして福井県・野坂岳 (913m) に登ります。テントは分担して持ってもらいます。個人テントでの参加も歓迎です。駅からキャンプ場まで徒歩 30 分ほど。

**日 時：** 11 月 11 日 (土) AM10:30 集合  
**集合場所：** JR 京都駅 2 番線・湖西線敦賀行き  
**打ち合わせ：** 11 月 4 日 17:00～西山事務所 1 階

### コース 11 日

湖西線新快速・敦賀行 (10:45 発) ～敦賀 12:15 着～13:18 発・小浜線東舞鶴行き～栗野 13:27 着～野坂いこいの森キャンプ場 (徒歩 25 分)

### 12 日

いこいの森～野坂岳～テント撤収 11:30～栗野 12:50 発・小浜線敦賀行～敦賀 13:00 着北陸本線新快速・姫路行 13:23 発～山科 14:53 着

**地 図** 1/2 万 5000 : 敦賀

**持ち物** 日帰り必携装備、弁当、3 シーズン用シュラフ、シュラフカバー、マット、防寒着、食器、食料 (個人分 : 行動食+昼+夜+朝+昼、共同分 : 豚汁具材 100 g)

・費用 : 交通費 (JR 代) + ボンベ等団体装備費分担分+汁物材料費

**申込み** CL までメール 11/3 まで 8 人募集

C L 木地弘恵 (Tel 090-3944-3560) kiji123@yahoo.co.jp

S L 中村好夫 (Tel 090-2354-9750)

解散後報告先 小原清志さん

九鬼山 笹子雁が腹摺山

冬にしている年1回の富士山を見るシリーズです。今年は11月にします。3つの雁が腹摺山で行ってない笹子雁が腹摺山に行きます。ここは甲州街道の難所だったため急峻な山並みで山の下に何本ものトンネルが通じています。2時間かかって笹子雁が腹摺山に着いた後、次の山々へはアップダウンの繰り返しのようです。ジャンルは一般ですが健脚よりです。共に大月市富嶽12景の山です。

日時 2023年11月12日（日）～13日（月）

11/12 京都駅 7:33 ひかり 638号=9:54 新横浜駅 10:16 快速=  
10:55 八王子駅 11:02 かいじ 15号=11:28 大月駅 12:11  
12:17 田野倉駅 一札金沢ルート→九鬼山 979m→池の山ルー  
ト田野倉駅 4時間  
16:19=都留市駅 16:29 泊り 寄り道の湯

11/13 タクシーで新中橋バス停→笹子雁が腹摺山 1358m→米沢山  
1357m→御坊山→大鹿峠分岐→景德院→JR 甲斐大和駅  
8時間歩行  
甲斐大和駅 16:03=八王子=新横浜駅=京都 20:54 予定

C L 深田雅子 080-6144-3650

S L 池澤晶子 090-8383-5857

参加者 池澤晶子、草場眞知子、深田雅子

地図 山と高原地図 大菩薩岳

費用 JR乗車券、特急券 各自。富士急行 各自。  
宿泊 12000円、タクシー代等

留守本部 依田敏夫さん

## 大文字山科シリーズ①

（天智天皇狩人の道を探して）



大文字山の山科側（南斜面）は、バラエティに富んだコースが色々あります。それら登山道には山科消防署がレスキュー用にA～Hのルート名で管理されています。それらのルートを含め、山科から始まる色々なコースを楽しむシリーズ（①～⑤）いよいよスタート。

（A～Hルートにつきましては、参考図を別途メール配布予定）

日 時 : 11月15日(水) AM9:00 集合

**集合場所:** JR山科駅改札口外側

コース : JR山科駅---諸羽登山口（もろはとざんぐち）---諸羽山  
---柳山---影山---分岐---毘沙門山（381）---雨社前分岐---  
大文字山頂（465.3）---トレイル道---Fルート---Gルート---毘沙門堂  
--- JR山科駅（解散）

歩行約5時間

地図 山と高原地図 京都北山

持ち物 日帰り一般装備、コロナ対策グッズ

受付: 11月5日AM8時～10日までCLまで

10名（CL, SL含む）程度

CL 旭 眞 Tel 090-4900-1598

Mail: makotoasahi@ab.cyberhome.ne.jp

SL 横山共栄、峯尾靖子

解散後報告先 岡庭美恵子さん

## 大覚寺～砥石山～菖蒲谷池～嵯峨天皇陵

日時：11 月 18 日（土）

集合：8：20 阪急桂駅嵐山線ホーム JR なら 9:15 嵐山駅改札前

行程：桂駅 8:29 発→8:36 嵐山駅 8:45……9:20 J R 嵯峨嵐山駅 9:25  
……9:55 大覚寺大沢池 10:05……10:25 直指庵 10:30……11:00  
京見峠 11:10……11:30 長尾山(△291.5m)11:40……12:00 砥石  
山（昼食）12:40……12:55 菖蒲谷池 13:10……13:50 嵯峨天皇  
陵 14:00……14:50 大覚寺バス停（解散）

持物：機関誌裏面の日帰り必携装備、ストック・手袋

地理院地図 1/25000「京都西北部」

\*大覚寺大沢池参拝料 300 円（大沢池を通り抜ける為に必要）

C L：松宮秀隆 TEL090-2049-1943

S L：西尾久枝 TEL090-6233-8918

### 参加申込：松宮迄

北嵯峨の田園風景を楽しみながら大覚寺大沢の池へ。更に駆け込み寺で有名な直指庵門前から京見峠を経て長尾山△291.5m。ここから尾根通しに通称「砥石山」へ至って昼食を。一帯はススキ原となっており愛宕山の姿が雄大に望めます。昼食後、いったん菖蒲谷池へ下って今度は西南の尾根を登り返し嵯峨天皇陵へ。最後は大覚寺バス停まで下ります。

解散報告先

鹿島和子さん

菖蒲谷池：菖蒲谷にある人工溜池。菖蒲谷の北側に築堤、湛水した南北に長い池で、面積 3.2 ヘクタール。寛永年間（1624-44）に角倉光長・光由がつくった灌漑用の隧道は、池の南から北嵯峨へ通じ延長 190 メートル。1956 年（昭和 31）池畔の遺跡から後期旧石器・縄文時代の石器・土器が出土。【京都市公式観光 N a v i】より



<初歩から学び楽しむ>

## 目俵・インドアクライミング④④

日時 2023年11月18日(土) 9:00~12:00  
会場 吹田市目俵市民体育館 ※はじめての方は案内します

(大阪府吹田市目俵町1-11 ☎06-6383-3017)

※JR吹田駅から徒歩約15分、阪急相川駅から徒歩約20分

◆吹田市・目俵市民体育館のクライミングウォールは約8mですが、トップロープ方式で上からのロープと身体を結んで確保しながら登るため、中高年者にはボルダリングより安全です。易しいルートもたくさんあるので、高齢者から子どもさんまで楽しんでいます。初歩から学び楽しみましょう。

◆申し込みは2週間前の11月4日(土)午後7時から。初心者大歓迎。  
CLの下記メール・携帯SMS等で申し込んでください。貸し切りではありませんので一般市民の方などもいっしょになる場合があります。

【参加費】 600円（吹田市民以外の体育館利用料金）

【参加者】 西山HC会員および労山会員

【持ち物】 ハーネス、安全環付カラビナ（大）※これらは無料貸出し有  
クライミングシューズ（初めての方は室内用運動靴でも可）  
飲み物（飲食禁止ですがペットボトル等蓋つきはOK）  
不織布マスク・アルコールジェル等感染防止対策グッズ  
※ビレイのできる方（クライミングウォール使用登録証保持者）は確保器、手袋、チョークなども持参してください。

CL 馬場重明（090-1025-1843）

※メール [sbaba4910@maia.eonet.ne.jp](mailto:sbaba4910@maia.eonet.ne.jp)

SL 上出克代

[解散後報告先：小原清志さん]



## 千石岩

日時 2023年11月22日(水)

集合 午前9:00 皇子山公園トイレ前

※京都駅8:31 発湖西線・堅田行き(3番線)に乗り大津京(8:42着)で下車ください。CL(SL)が駅改札口外で待ち集合場所まで案内します。

◆山歩きは頂上に到達したり美しい花に出会うなど、山行目的がかなえられれば達成感がありますが、岩登りは1回1回のチャレンジごとに達成感が得られます。楽しみながらチャレンジしましょう。

◆千石岩は終了点(てっぺん)から琵琶湖が一望でき爽快です。初心者大歓迎。トップロープで安全にサポートします。「岩登りに挑戦したいが不安」という方は、事前にご相談ください。

**■申し込みは二週間前の11月8日(水)午後7時から予定人数到達まで。**

募集はCL・SLを含め10人程度。CLの下記メール、携帯SMS、ラインなどで申し込んで下さい。雨天や雨直後で岩が濡れていれば中止です。

【持ち物】 ※共同装備でシングルロープ

日帰り必携装備、ヘルメット、ハーネス、クライミングシューズ、スリング、安全環付カラビナ、フリーカラビナ、ヌンチャク、確保器  
※初心者の方はヘルメット以外、無いものがあってもフォローします。  
ヘルメットの無い方は「会」所有のものを借用ください。

CL：馬場 重明 (TEL 090-1025-1843)

※メール [sbaba4910@maia.eonet.ne.jp](mailto:sbaba4910@maia.eonet.ne.jp)

SL：旭 眞

【解散後報告先：小原清志さん】

## 箕面 ハイキングコース

箕面大滝にいったことがなかったので、調べていると、ハイキングコースがありました。その 1 つを歩き大滝をめざします。周回コースです。山道、ザレた下りも少しありますが 65% くらいは舗装路歩きです。

日時 11 月 23 日 (木、祝) 雨天中止

集合 十三駅 宝塚線ホーム③ 8:48 (8:53 に乗車)

アクセス 各駅=十三駅 宝塚線 急行 8:53=9:06 石橋阪大前  
9:10 =9:16 箕面駅  
準急 8:45 十三駅着、特急乗車 どちらでも。

コース 阪急箕面駅—瀧安寺、もみじ橋—380 段階段登り—望海展望台—オケ原口—分岐 B22—山道登り—こもれび展望台—雲隣展望台—道路—箕面大滝—唐人戻岩—瀧安寺—箕面駅  
5 時間 30 分程度  
難所はもみじ橋から 380 段の階段登りです。ゆっくりのぼります。平日でも箕面大滝は外国人を含めかなりの人出でした。

CL 深田雅子 080-6144-3650

SL 参加者から

持ち物 日帰り必携装備、マスク

申し込み 11/14 (火) 19:00~ 深田まで。10 人程度。

[fukata1953okan@yahoo.co.jp](mailto:fukata1953okan@yahoo.co.jp)

ライン、SMS でお願いします

解散後報告先 鹿島和子さん

11 月例会案内（一般）

西山ハイキングクラブ  
雨天中止

## 八幡谷から黒五谷

今年の六甲黒五谷の紅葉を期待して計画しました。地球沸騰時代に突入した今年はどうでしょうか？ 現地の趣の違った景色が様々に移り変わる様子も、皆さんに楽しんでいただけるといいのですが。

**日時** 2023年11月23日（木・祝）

**集合** 阪急長岡天神駅 6時55分

大阪梅田行準特急 7時5分発 先頭から2両目に乗車

**コース** 阪急岡本駅～八幡谷登山口～山ノ神～打越山～石切道登山口  
～黒五山～七兵衛山～山ノ神～八幡谷登山口～阪急岡本駅

**持ち物** 日帰り一般装備 弁当 飲み物 コロナ対策グッズ

**地図** 山と高原地図 六甲・摩耶

**申し込み** 11月13日 7時から 10名程度

**CL** 能登恵美子 090-6960-1318 SMS かラインで

**SL** 久保まさ子

**SL** 堀本信行

解散後報告先 岡庭美恵子さん

## ワクワク天王山⑤

川久保尾根から、釈迦岳、ポンポン山にはいかず、大杉から大沢峠、柳谷を経て天王山を目指します。歩行距離は約 15km、歩行時間は約 7 時間です。

日 時 2023 年 11 月 23 日 (木)

集 合 JR 高槻駅南口バス乗り場 (松坂屋側) 7 時 15 分

7:24 発川久保いきのバスに乗車 (阪急高槻駅発 7:28)

コース 川久保バス停(238m)→川久保尾根→大杉(535m)→大沢峠(575m)→柳谷観音→小倉神社分岐(296m)→天王山(270m)→旗立松展望台→桜公園(解散)

持ち物 日帰り一般装備 弁当 コロナ感染予防グッズ  
25000 円「京都西南部・高槻・淀」

申し込み 11 月 16 日まで CL にお申し込みください

CL 和泉奈緒美 090-7490-4183

SL 小西弥生 090-2380-4687

解散後報告先 小原清志さん

1 1 例会案内（ウォーキング）

（雨天中止）

## 西国街道を歩く（その②）

最近人気の「西国街道」を神戸中央区から京都東寺口まで、7回程度に分けて歩く第2回目です。「西国街道」は、秀吉の朝鮮出兵時に整備され、江戸時代には、重要な街道として幕府の道中奉行が管轄していました。一里ごとに一里塚が整備され、多くの名所が街道筋にはあります。最近は、「歴史街道」として道標を各自治体が整備しています。また、江戸時代の風情も残る街並みもあり、楽しみながら歩きます。1日の行程は、概ね10km、約3時間30分程度の歩きとなります。交通機関は、阪急電車を使う予定です。コースガイドは、「歴史街道推進協議会」の「西国街道」のパンフレットが便利です。パンフレットが必要な方は、同事務局（☎06-6223-7745）へ請求してください。

日 時 2023年11月24日（金）

集 合 阪急長岡天神梅田方面ホーム前から3両目付近  
午前8時10分（8時15分発大阪梅田行準特急に乗車）

コース 阪急長岡天神（準特急梅田行8：15発）⇒十三神戸線乗換  
（8：46着、通勤特急新開地行8：50発）⇒岡本（9：10着）～山王神社～業平橋～阪神電車打出駅～円満時～西宮署～青木～阪急西宮北口（解散）  
歩行距離約10km 所要時間約3時間00分

持ち物 雨具、履きなれたタウンシューズ、

申込み 申し込み不要。当日、集合場所に集合時間に来てください。

C L 中村好夫 075-954-6558  
090-2354-9750

S L 古田博光

解散後報告先 五十棲節子さん

## 教育部「初歩の岩山歩き」須磨アルプス

六甲山全山縦走コースのスタート地点である須磨浦公園から、旗振り山(はたふりやま)、鉄拐山(てっかいざん)、柁尾山(とがのおやま)、横尾山(よこおやま)を経て須磨アルプスに行くコースです。心臓破りの階段や荒々しい岩場があります。須磨海岸や神戸市内、明石海峡大橋などの眺望も楽しみながら、ゆっくり歩きましょう。歩行距離は6,7km 歩行時間は約5時間です。

日時	2023年11月26(日)
集合	阪急長岡天神駅京都線ホーム 7:20 長岡天神駅発 7:35→十三 8:02 8:13 発→新開地 8:44 8:45 発→須磨浦公園着 9:05
コース	須磨浦公園→鉢伏山→旗振り山→鉄拐山(237m)→高倉山(200m)→柁尾山(273m)→横尾山(312m)→馬の背→東山→妙法寺駅
持ち物	日帰り一般装備必携 弁当 コロナ感染予防グッズ (水分は途中で購入できます) 25000 円 「須磨」
申し込み	11月12日までに CL にお申し込みください
CL	和泉奈緒美 090-7490-4183
SL	久保まさ子 090-6326-0242

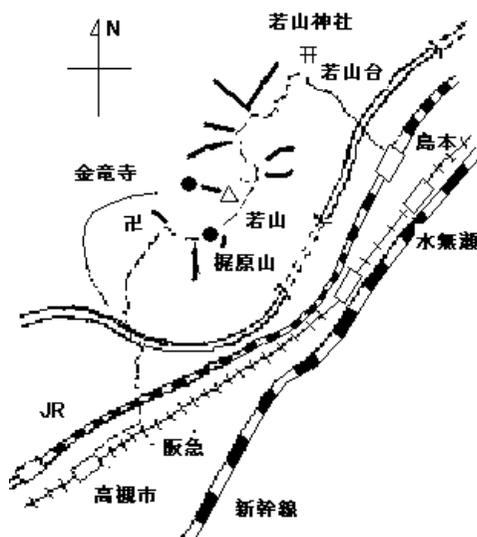
解散後報告先 林 正さん

## 太 閤 道

- と き 2023 年 11 月 26 日 (日)
- 集 合 阪急水無瀬駅バス乗り場①9:50 発  
JR 島本駅バス乗り場①9:54 発  
いずれも若山台センター行きバスにご乗車ください。  
CL は阪急水無瀬駅から乗車します。
- コース 阪急水無瀬駅===JR 島本駅===若山台---若山神社---若山---  
梶原山---金竜寺跡---磐手橋===JR 高槻駅===阪急高槻市駅
- 歩 程 約 7 km 3 時間
- 地 図 1/2.5 万 「淀」 「高槻」
- 持ち物 日帰り必携装備 (表紙裏参照)、マスク等コロナ対策
- 連絡先 CL 安達 正明 Tel・Fax 075-955-0727 090-9884-6186  
E-mail:adachi\_m50@mbox.kyoto-inet.or.jp  
SL 五十棲 節子 Tel 080-3787-1613
- 費 用 阪急バス 阪急水無瀬駅～若山台センター ¥220.-  
高槻市営バス 磐手橋～阪急高槻市駅 ¥220.-
- 申し込み 11 月 10 日から受け付け開始、22 日までに上記 CL のメール、携帯 SMS、FAX でお願いします。多数の場合は参加者の中から SL を補充し、グループ分けをします。

GUIDE 荒天中止。  
太閤道は、高槻から若山神社へのコースが一般的ですが、逆コースをとります。金竜寺跡の紅葉を期待しましょう。ギンナンが拾えるかも。

下山後連絡先 五十棲節子さん



## 比良比叡トレイル

— 霊仙山から打見山 —

雨天中止になった例会の再チャレンジです。前半は、霊仙山、権現山と険しい登りが続きます。その後は、雄大な琵琶湖の風景が広がる快適な稜線ハイクとなります。

なお今回は、打見山から、キタダカ道を下ることを目標としました。負荷量としては、ほぼ健脚となりますが、ゆっくり歩きますのでジャンルは一般としました。当日の打見山への到着時刻や皆さんの疲労の程度を勘案して、予定通りキタダカ道を下るか、従来通りロープウェイを利用して下るか、現地にて判断致します。

日時 2023年11月26日（日）

集合 JR京都駅湖西線売店付近（3番ホーム）6時50分  
7時00分発近江今津行き（先頭から2両目）に乗車します。

コース JR和邇駅……霊仙山口—霊仙山—権現山—小女郎峠—蓬  
萊山—打見山～キタダカ道経由～JR志賀駅  
JR和邇駅から霊仙山口まではタクシー利用の予定です。

持ち物 日帰り一般装備 お弁当

地図 比良比叡トレイル・トレイルマップ その他

申し込み 11月13日～ CLまで

CL 操谷俊之 090-1916-1452  
(toshy715@yahoo.co.jp)

SL 加藤ゆり

SL 山下美喜子

解散後報告先 岡庭美恵子さん

11月例会案内（一般）

雨天中止

## Viva around 唐櫃越⑩

Viva around 唐櫃越シリーズ第16弾です。

今回は阪急嵐山駅スタートし、京都一周トレイル26から四ツ辻、松尾山を経て、京都一周トレイル39から松尾谷林道3号橋へ下山。松尾谷林道2号橋（松園橋）から唐櫃越馬の背へ登る（東ベンチ）。沓掛山を通りp337から松尾谷林道へ下山。阪急上桂駅へ向う。今回はp337を確認しましょう！！！！

日 時 : 2023年11月26日（日）

集 合 : 阪急嵐山駅 改札口辺り 8時30分

コース : 阪急嵐山駅→京都一周トレイル26→四ツ辻→松尾山  
(p275.6)→京都一周トレイル32→京都一周トレイル39→松尾谷林道3号橋→松尾谷林道2号橋（松園橋）→  
唐櫃越馬の背（東ベンチ）→沓掛山(p414.7)→p337  
→松尾谷林道へ下山→阪急上桂駅 解散15時30分頃

持ち物 : 日帰り一般装備 地図(1/25000 京都北西)  
感染防止対策グッズ 弁当

申し込み : 定員10名程度  
11月19日 夜8時から 11月21日まで  
CL にお問い合わせ致します。

CL 小西 弥生 090-2380-4687

SL 村田 君代 090-9703-7175

SL 小嶋乃婦絵 090-5041-1547

解散後報告先 岡庭美恵子さん

11月例会案内 (ビスターリ)

雨天中止

### ゆっくり山歩き3

## 諸羽山・大文字山

諸羽山～雨社～大文字山～御陵 (みささぎ)

秋、紅葉を求めて 山科から諸羽山・大文字山を登り、御陵 (みささぎ) に下りましょう！ ゆっくりペースで歩いて、色付きの山を楽しみながら、沢山の秋を見つけてみましょう！

日時 11月29日 (水)

集合場所 JR 山科駅前 8時30分

コース

JR 山科駅—疎水公園—諸羽山—雨社—大文字山—七福思案  
処—地下鉄御陵 (みささぎ) 解散 歩行時間6H

持ち物 日帰り一般装備・弁当・

地図 「京都東北部」など

申し込み 11月10日～11月20日 山下まで

CL 山下美喜子 TEL 090-2100-4084

SL 田中佳代子 090-3928-8699

解散後報告先 鹿島和子さん

11月例会案内（ビスターリ）

西山ハイキングクラブ  
雨天中止

## 奈良 談山神社～飛鳥駅

談山神社は紅葉で有名なところですが。紅葉を楽しめればいいなあと思っています。御破裂山にも登って後、万葉展望台から展望を楽しんで石舞台古墳に下り飛鳥駅まで歩きます。山道もありますが舗装路も多いです（石舞台からはもちろん舗装路）

日時 2023年 11月 29日（水）

集合 近鉄京都駅改札口 7：50

アクセス 8：03 京都駅 橿原神宮前行き急行＝9：10 大和八木  
9：21 榛原行＝9：28 桜井駅 南口 9：45 談山神社行きバス  
＝10：11 談山神社

コース

一神社 紅葉楽しむ一御破裂山一分岐一万葉展望台一上居方面下り  
一石舞台古墳一鬼の俎一欽明天皇陵横一飛鳥駅 5時間程度

飛鳥駅 15：58 か 16：25 乗車予定

CL 深田雅子 080-6144-3650

SL 参加者から

持ち物 日帰り一般装備

申し込み 10人程度。

11/6(月) 19：00～ 深田まで。ライン、SNS 希望。  
[fukata1953okan@yahoo.co.jp](mailto:fukata1953okan@yahoo.co.jp)

解散後報告先 鹿島和子さん

## 小塩山から金蔵寺

今年も例年通りの紅葉に出会えるでしょうか。

大原野神社から小塩山への途中の大きな楓の木が群生している一帯と人里離れた金蔵寺の 2 ケ所を中心に晩秋の西山を巡ります。

身近かな西山の素晴らしい紅葉狩りに期待しましょう。

●日 時 2023 年 11 月 30 日（木曜日） 雨天順延

怪しい時は、CL にご連絡ください。

●集 合 阪急バス、南春日町バス停 午前 9 時 00 分  
阪急東向日町から南春日町ゆき 8 : 32 発 乗車

●コース 南春日町バス停～大原野神社～小塩山(昼食)～金蔵寺～  
大原野神社(解散)

南春日町バス時刻 15 : 03 又は 15 : 46

歩行距離約 7 キロ 歩行時間約 5 時間 30 分

持ち物 日帰り一般装備（弁当）

地図 西山連峰トレッキングマップ・「北摂・西山」

参加申し込み 10 名程度 11 月 20 日 午後 7 時から  
草場まで。

CL 草場眞知子 080 - 3036 - 2011

SL 吉谷由美子 090 - 6986 - 4392

解散後報告先：鹿島和子さん

12月例会案内（らくらく）

雨天中止

## ぐるぐる天王山

初冬のお天王山はどんな姿でしょうか？  
寒さに負けずゆっくり歩きませんか。  
一人では不安な方と一緒に歩きましょう。お待ちしております。

日時 2023年12月 1日（金）

集合場所 阪急西山天王山駅9時30分  
(小倉神社合流可)

コース 阪急西山天王山駅～小倉神社～土御門御陵登山口  
～柳谷小倉神社分岐～サントリー広場～  
天王山頂上～柳谷小倉神社分岐～小倉神社(解散)  
4時間くらい  
※時間が長引けばカットする場所もあります。

持ち物 日帰り必携装備 弁当 飲み物

地図 山と高原地図「北摂 京都西山」

申し込み 11月26日（日）8時～CLまでお願いします。  
(ライン SMS希望)

CL 吉田京子 Tel 090-5977-5313

SL 北千恵子 Tel 080-8720-9453

解散後報告先 五十棲節子さん

## 雨にも負けず！愛宕山・神護寺紅葉狩り

清滝から東海自然歩道を通り、幅5m程の川を徒渉して急登を登り、高雄山（428.4）へ。その後、紅葉で有名な神護寺に上から入ります。帰りは徒渉なしで東海自然歩道を通って清滝に戻ります。前日雨などにより徒渉困難の場合、徒渉と高雄山は取りやめ、高雄パークウェイ付近を通り、観空寺へつながる道へ行ってみます。

日 時： 12月1日（金） AM7：45 集合（7：59 バス乗車）

集合場所：阪急嵐山駅京都バス乗り場清滝行

### コース

阪急嵐山～清滝～東海自然歩道～小泉橋～※高雄山～神護寺～東海自然歩道～金鈴橋（清滝）解散

増水時※以降のルートを変更：小泉橋～神護寺～観空寺～大覚寺（バス）～嵐山（歩行約6時間）

地図 山と高原地図：京都北山、または1/2万5000：京都西北部

持ち物 日帰り一般装備、弁当、コロナ対策グッズ、拝観料600円（いるかも？）スパッツ

申込み 不要です。

集合場所に集まったメンバーで行きます。人数により班分けし、参加者からS Lお願いするかもしれません。

\*朝から雨であれば中止。中止連絡は前日の19時以降、西山メールで連絡します。雨が途中から降る予報であれば、降水量により判断。

C L 木地弘恵（Tel 090-3944-3560） kiji123@yahoo.co.jp

S L 安達正明 Tel 090-9884-6186

福田設子 Tel 090-5901-9206

解散後報告先 岡庭美恵子さん

12月例会(ビスターリ)

雨天順延

## ゆっくり山歩き4

### 三上山 (近江富士)

円錐形の美しい姿で讃えられる三上山は「近江富士」として親しまれており、家族でハイキングを楽しむ方も多いです。今回は裏登山道から登り景色の良い山頂を楽しみましょう。下山は、北尾根縦走路から日陽山、不動山、妙光山磨崖仏を巡り野洲駅まで歩きます。

日時： 2023年 12月 2日 (土曜日) 雨天12月3日(日)

集合： JR 野洲駅 改札口 8時45分

長岡京(7:54発) → 野洲駅(8:39着)

コース： 野洲駅南口(9:00発) → <滋賀バス> → 山出前(9:07着)

— 裏登山登り口 — 打越(中間地点) — 山頂 — 日陽山

— 不動山 — 妙光山磨崖仏 — 稻荷神社 — 野洲駅

※実歩行 約4時間(総歩行 約6時間) 距離:約5km

持ち物： 日帰り一般装備 お弁当 地図

申し込み： 11月15日～26日まで

CL： 山下 美喜子 TEL： 090-2100-4084

SL： 野沢 昭二 TEL： 090-3868-9394

解散後報告先 鹿島和子さん

## 滝坂の道

奈良 柳生街道の前半、円成寺までの道です。古くから武芸者や物資を運ぶ人が利用した重要ルートだった。江戸時代にかかなりの部分が石畳に整備され、石畳が残されています。首切り地蔵、朝日観音などの石仏も見られます。

時間はそれほどかかりませんが石畳、でこぼこの道を登っていきます。

日時 2023年 12月2日（土） 雨天の場合 13日（日）

集合 近鉄京都 7:30 改札口

7:41 京都駅 橿原神宮前行き急行＝8:20 大和西大寺 8:23 準急  
＝8:29 近鉄奈良駅 ④バス乗り場＝破石町バス停

バス停－首切り地蔵－峠の茶屋－円成寺－忍辱山バス停 4時間程度  
地獄仏には立ち寄りません。

次は16:00代のバスなので、13:35のバスに乗車したいと思います。  
紅葉がきれいな円成寺なので余裕があれば円成寺の見学したいと思います。

13:35 忍辱山バス停＝近鉄奈良 14:05 解散

持ち物：日帰り一般装備、お弁当、コロナ対策 マスク

CL 深田雅子 080-6144-3650

SL 北千恵子 080-8720-9453

申し込み 12人程度。

11/20(月) 8:00～ 深田まで。

[fukata1953okan@yahoo.co.jp](mailto:fukata1953okan@yahoo.co.jp) ライン、SNSで

解散後報告先 鹿島和子さん

## 大文字山北斜面⑨

今回は山城跡を巡ります。戦国期には、日本中で2万の城が村ごとにあっただと言われ、京都にも50以上の城があったそうです。大文字山には大山出城、中尾城、如意ヶ嶽城が築城されました。その跡はいまでも曲輪、土塁、土橋、横堀などの遺構の形で目にすることができます。講師の中村好夫さんに教えて頂きます。学び、楽しみましょう。

日 時 2023年12月2日（土曜日）  
雨天順延、順延日12月17日（日曜日）

集 合 銀閣寺前公衆トイレ横 午前9時00分  
コース 八神社～①本道～⑱中尾城址尾根道～大山出城址～中尾城址～⑱中尾城址尾根道～⑨比叡見道～⑰中尾の滝尾根道～出合坂四辻～⑭出合坂尾根道～⑳六道の辻～北1～大文字山三角点・如意ヶ嶽城址～①～火床～黒色の道～⑦太閤岩坂道～太閤岩～①（解散） 行動時間：約5時間

持ち物 日帰り一般装備、地図、弁当

申込み 11月21日（火）から26日（日）CLまでライン、SMSなど  
※順延となった場合、不参加の方は池澤まで必ずお知らせ下さい。  
北斜面の地図、必要な方は池澤まで申し込んでください。  
コンビニでコピー します 60円

特別講師 中村好夫さん  
CL 池澤晶子 090-8383-5857  
SL 木下裕子 日野加代子

解散後報告先 岡庭美恵子さん



## 初歩の雪山教室 第1回 (座学)

☆いよいよ雪の季節。年明けからたくさんの雪山山行が計画されています。  
春夏秋と違って白銀に覆われた山は何とも言えぬ素晴らしさがあります。  
☆リスクの大きい雪山は、特別の装備や服装が必要です。「行ってみたいが何となく怖い」「私も行けるのか」とお考えのみなさん、どうしたら行けるのか、ごいっしょに学び、挑戦しませんか。今期も初歩の雪山教室(座学と実技)を開きますので、特に今まで未受講の会員はご参加ください。

日時 2023年12月3日(日) 9:30~12:30  
会場 西山HC事務所2階  
内容 「雪山を楽しむ」「雪山の服装と装備」「雪山の歩き方」※仮題  
講師 安達正明、中村好夫、馬場重明等

- ★第2回(実技)は、1月21日(日)比良山(権現山~打見山)を予定しています(荒天の場合は28日)。機関誌1月号に詳細案内を掲載します。座学と実技、2回の参加が望ましいですが、1回だけでも歓迎です。
- ★座学に参加できないが実技に参加される方は資料をお渡ししますので、担当者まで申し出、独習してご参加ください。
- ★座学は参加できるが実技の日程が合わない方は、講師陣がCLを務めている新春愛宕登山(1/6、7、8)のどれかに参加され、アドバイスを受けてください。※新春の愛宕山は雪が積もっている時があります。

○申し込みは2週間前の11月19日(日)午後7時から予定人数到達まで。  
全体で20人程度(先着順)とします。担当者の下記メール、携帯SMSなどで、座学(12/3)と実技(1/21)について申し込んでください(座学○実技×など)。

担当：馬場重明 (TEL 090-1025-1843)  
※メール [sbaba4910@maia.eonet.ne.jp](mailto:sbaba4910@maia.eonet.ne.jp)

【終了後報告先：林ただしさん】

12月例会案内（ウォーキング・古都まち歩き）

（雨天中止）

## 御土居巡り（その1）

豊臣秀吉が手掛けた京都改造の一つに「御土居(おどい)」があります。外敵の襲来に備え、河川の氾濫から街を守ることを目的として、1591年に総延長22.5kmの御土居を築きました。現在は大部分が消失し、北西部を中心に9ヵ所が残るのみです。国の史跡に指定されています。全行程を2回に分けて歩きます。今回はこの内、主に西側から北西部、概ね10km、約4時間の歩きとなります。

**日 時** 2023年12月4日（月）

**集 合** 阪急西院駅西改札口 9時00分

**コース**：阪急西院駅～市五郎稻荷神社～北野天満宮境内～平野神社前～紫野～三条天皇陵～鏡石～鷹峯御土居公園～長坂口～玄塚下～玄塚下バス停(解散)⇒市バス6⇒四条大宮⇒JR京都駅  
歩行距離約10km、所要時間約4時間00分

**持ち物** 弁当、お茶、雨具、履きなれたタウンシューズ

**地 図** 不要

**参加申込** 11月18日(土)朝8時からSL和泉に申し込み下さい。

**CL** 高垣真二 090-2611-8589

**SL** 和泉奈緒美 090-7490-4183

解散後報告先： 五十棲節子さん

## 雲取山

今回は設備の整っていない山の中でのテントです。場所選びから水の調達などテント生活を体験する、ということで京都北山の雲取山でキャンプします。翌日は荷物をデポして雲取山（911m）に登ります。テントは分担して持ってもらいます。個人テントでの参加も歓迎です。バス停からテント目的地まで1時間ほど登山します。

**日 時：** 12月9日（土） AM9：45 集合

**集合場所：** 出町柳京都バス広河原行き乗り場

**コース** 9日

京都バス・出町柳 10:00 発 ⇒ 花脊高原前 11:13 着～寺山峠か1の谷でキャンプ（テント場は寺山峠か1の谷かを現地で見決めて決める。）

**10日**

テント場～2の谷～雲取山～雲取山北峰～尾根又は谷～寺山峠～テント場（テント撤収）～花脊高原前バス停—京都バス 14:59 発乗車

**地図** 山と高原地図：北山、1/2万5000：花脊、北山分水嶺地図

**持ち物** 日帰り必携装備、テント泊個人装備（シュラフ、あればシュラフカバー、マット）防寒着、団体用水入れ、食器

**食事：** 個食（各自用意）

9日昼食 —バス下車後少し歩いてから昼食。

夕食 —テント場（お湯は沸かす） 共同食の汁物を作る。

10日朝食— “ （お湯は沸かす）

山行中—行動食

昼食 —テントに戻って遅めの昼食（ラーメン等、お湯は沸かす）

・費用：交通費（バス代）＋ボンベ等団体装備費分担分+汁物材料費

**申込み** CLまでメール 11/1～15まで 8人募集

CL 木地弘恵（Tel 090-3944-3560） kiji123@yahoo.co.jp

SL 猪倉 清（Tel 080-8460-3063）

猪倉美佐子（Tel 090-5361-3888）

解散後報告先 小原清志さん

ジャンル 一般	山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	西穂高岳(独標)～焼岳			
日時	2023年9月23日(土)～25日(月)	天気	3日間共 晴れ	
リーダー	久世谷 登志子	サブリーダー	鹿島 和子	
<p>&lt;参加者&gt;</p> <p>井上美智子・鹿島和子・片山富子・草場眞知子・久世谷登志子・ 谷口信子・夏原典子・山下美喜子・吉谷由美子 計9名</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;</p> <p>9/23 JR京都駅 7:33一名古屋－高山(濃尾バス)新穂高温泉(ロープウェイ)西穂登山口 14:15～15:50 西穂山荘(泊)</p> <p>9/24 西穂山荘 6:35～8:30 西穂高(独標)～10:30 西穂山荘(昼食) 11:30～16:45 焼岳小屋(泊)</p> <p>9/25 焼岳小屋 7:00～7:15 展望台～焼岳小屋 8:00～11:55 上高地焼岳登り口～12:15 帝国ホテル前(バス) 12:25 上高地バスセンター 12:30(解散)</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <p>・当初の予定は、9/21～23であったが、どうも天候がよくない。雨の中は危険なため中止を考えたが、2日間ずらすと回復する天気模様である。参加者全員の都合を確認し、運営委員会の承認をもらって9/23～25で実施しました。</p> <p>・1日目 ロープウェイを降りて、体操をして歩き始めた。だんだん高度が上がるので、なかなかしんどい。若い登山客は追い越してどんどん登って行く。</p> <p>・2日目、 必要な物以外は西穂山荘にデポして独標へアタック、独標の真下まではごろごろ道であるが、それほど岩場としては厳しくない。最後の登降も三点支持ができれば、それほど問題ではなく、独標での展望を楽しんだ。西穂山荘に戻って昼食を摂り、焼岳小屋へ向かった。割谷山をかすめる縦走路は手ごわい道だった。根っこが出ていて右側が切れ落ちている細い道に難儀した。到着は予定より1時間半オーバーした。小屋に着いた時はほっとした。</p>				

### ・3 日目

当初、焼岳を経由して、中の湯のバス停へ降りる予定だったが、その道は崩壊していて通れないとのこと。焼岳を越えての別のルートは帰りの交通機関がないので無理と判断した。焼岳は行かない、下で待っているとの希望者もあったので、展望台までピストンして小屋まで戻り、上高地方面へ降りることに変更した。展望台から焼岳を眺めると、ピストン出来たかもしれないと思ったが、ジャンルが一般ということも考えると行かないことが正解だったと思う。上高地へのルートはちょっとした岩場と、長い梯子がかかっている箇所が数点あり、最初のうちにぐっと高度が落ちる、高度が下がってからは平たんな樹林帯が続いて歩きやすかった。沢山の上高地からの登山客とすれ違った。外国人も多かった。帝国ホテル前に丁度バスが来たので、バスターミナルまで乗った。

平湯温泉に寄らずにそのまま帰りたいたいという人がいたので、上高地のバスターミナルで解散した。平湯温泉経由6人、直帰3人。

リーダーのルート確認に不備があって、焼岳からの下山路が崩落している事実を認識していなかったことにより、予定のルートを歩けなかったこと申し訳なかった。ヤママップでの最新ルートを確認する必要があると猛省した。

★ヒヤリハット:なし

報告者:久世谷登志子

会計報告(会計:井上美智子)

ロープウェイ代 (2200)	19,800 円
西穂山荘宿泊代 (14000)	126,000 円
焼岳小屋宿泊代 (9000)	81,000 円
帝国ホテル～上高地バス代(190)	1,710 円
通信費他	1,890 円
別途交通費 (各自)	

ジャンル ビスターリ	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	七兵衛山～水辺散策 (六甲山系)			
日 時	2023年9月24日(日)	天 気	晴	
リーダー	旭 眞	サブリーダー	永本 芳江	
<p>&lt;参加者&gt; 計 11 名  旭 眞、太田敦子、岡本眞由美、加藤ゆり、岸本貴美男、北千恵子、  深田雅子、永田芳江、永本芳江、西尾久枝、横山共栄</p>				
<p>阪急岡本駅 8 : 55---保久良神社 9 : 32---金鳥山横---分岐-10 : 51---  七兵衛山 (437m) 10 : 53---雌池-雄池 (横池) 11 : 25 (昼食 30 分) ---  風吹岩 12 : 08---キャッスルウォール 12 : 28--高座の滝 14 : 18 (解散)  ---阪急芦屋川駅</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <p>1. 本日は、猛暑が続く中、久しぶりに気温が低く秋を感じさせる天候となった。保久良神社へ向かう途中の公園でミーティングを実施した。今年入会の方 2 名の参加者が居られたので久しぶりに各自の自己紹介を行った。</p> <p>2、登り始めて梅林を過ぎ、やがて保久良神社に着いた。この後から石段のある急坂が続く、途中で休憩を入れ登り詰めると七兵衛山への分岐に着いた。この後は森林浴コースとなり暗い森の中をしばらく歩くことになった。秋風が時々吹き心地良い平坦コースである。やがて七兵衛山頂上に着いた。見晴らしがよく神戸の街が一望できる。眺望を十分楽しんだ後に横池へ向かった。</p> <p>3、横池は、雌池と雄池の 2 つある。池では白い花が水面に沢山咲いていた。雄池の畔で昼食を取りながら美しい睡蓮を楽しんだ。その後は、高座谷へ下り、谷沿いの登山道が工事中通行止めの為、キャッスルウォール横の迂回路を登り、城山への登山道に出て、鷹尾山手前の抜け道を通り高座滝下山口に出た。ここで解散。今回は、全体として変化のあるコースとなり充実した山行になったと思う。</p> <p>★ヒヤリハットなし</p> <p style="text-align: right;">記入者:旭 眞</p>				

ジャンル 一般	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	滋賀のアルプス⑥ 金勝アルプス		
日時	2023年9月24日(日)	天気	晴れ
リーダー	和泉奈緒美	サブリーダー	久保まさ子
<p>&lt;参加者&gt; 9名 猪倉清 猪倉美佐子 池本富士男 和泉奈緒美 木地弘恵 久保まさ子 野沢昭二 林導 福田設子</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt; 上桐生バス停 8:47→南谷林道 9:05→水晶谷線 9:35→天狗岩線 10:35→耳岩 10:55→白石峰 11:10→茶佛観音 11:15→竜王山 11:30 昼食 出発 12:00→分岐 12:05→後天狗岩 12:15→分岐 12:25→白石 峰 12:40→茶佛観音線 12:45→分岐 13:35→瀬戸ヶ滝 13:25→分岐 13:45→茶仏線 14:25→南谷林道 14:55→上桐生バス停 15:15 解散 15:30 のバスに乗車</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt; ○JR の乱れにより、集合時間が気になっていたが、定刻のバスに乗車 できた。 ○やや健脚の山行は、終始、リズムよく、テンポよく、そして静かに楽しく 歩けた。 ○水晶谷線、天狗岩線と変化に富んだ岩場を緊張して登り下りし、耳岩 に到着した。ここからの展望は素晴らしい。 ○竜王山で昼食後、後天狗岩へ向かう。狭い、険しい岩場の先に狭い 先端を見つけた。ここからの展望も素晴らしい。 ○瀬戸ヶ滝を探しに蜘蛛の巣を払いながら進む。水の音が近くなったり 遠くなったりを繰り返し、見晴らしの悪い中、金勝アルプスの二つ目の 滝を見つけた。 ○あとは、緩やかで、所どころ岩場の山道をひたすら下りバス停に到着 した。岩登りや難所が多くもっと時間がかかると思っていたが、予定よ り1時間早いバスに乗れた。 ○ヒヤリハットなし。</p> <p style="text-align: right;">記入者:和泉奈緒美</p>			

ジャンル 一般	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	Viva around 唐櫃越⑭			
日 時	2023年9月24日(日)	天 気	晴れ時々くもり	
リーダー	小西弥生	サブリーダー	村田君代、小嶋乃婦絵	
<p>&lt;参加者&gt; 12名          太田純江、上脇和子、木下敦子、公森満子、小嶋乃婦絵、小西弥生、高垣真二、多田吉宏、林謙佐郎、山口礼子、山崎富美江、村田君代</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;          阪急上桂駅 8:25→松尾谷林道苔寺ゲート(ストレッチ) 8:47~8:57          →京都一周トレイル40 9:25~9:30→トレイル39 9:55~10:00→          四ツ辻 10:07~10:15→松尾山(p275. 6) 10:25~10:30→出          会いベンチ(5号橋下山途中) 10:55~11:00→油の谷(昼休憩) 11:3          0~12:00→水晶谷途中休憩 12:30~12:35→唐櫃越出会い 13:0          5~13:10→西ベンチ 13:35~13:45→丁塚 14:15~14:20          阪急上桂駅 15:00 解散</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★唐櫃越シリーズ14回目を実施</li> <li>★9月も下旬というのに、まだまだ夏の様相。いきなりの登りで汗びっしょり。いつになったら心地いい秋が来るのでしょうか？</li> <li>★休憩を頻繁に取りながらの山行でした。</li> <li>★Kさんから冷たいゼリーの差し入れ、暑い日だったので冷たいゼリーで生き返りました。ごちそうさまでした。</li> <li>★昼休憩時、一匹のへび現る。蛇の苦手なあの人、この人。 初参加の〇〇さんも苦手とか。苦手なものは苦手ですよねぇ～。</li> <li>★6号橋から唐櫃越へののぼりが以前より荒れている様子。 無事に唐櫃越に出た時、一同“ホッ”と一息。皆さんよく頑張りました。</li> <li>★ヒヤリハットなし</li> </ul> <p style="text-align: right;">記入者:小西弥生</p>				

ジャンル らくらく	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	天王山トレーニング		
<延べ16人><参加者11人> 池本富士男 五十棲節子 伊藤良一 草場克彦 桑原長治 能登恵美子 林謙佐郎 峯尾靖子 則包公子 吉田京子 吉谷由美子			
<コースタイム> 第1・第3月曜日小倉神社コース(分岐テーブルまで往復)約1時間 天王山、十方山迄往復の方もあり。2時間以内 第2・第4月曜日桜公園コース(天王山山頂往復)約1時間 サントリー広場迄の往復の方もあり。2時間以内			
日時	9月 25日	天気	晴れ
CL	吉田京子	SL	桑原長治
<参加者>5人			
日時	10月 2日	天気	曇り
CL	能登恵美子	SL	峯尾靖子
<参加者>6人			
日時	10月16日	天気	晴れ
CL	草場克彦	SL	吉谷由美子
<参加者>5人			
<リーダー報告>			
		★左記が標準コースです。 秋も深まり絶好のトレーニングコースとなっています。	
・ヒヤリハットなし		記入者:草場克彦	

ジャンル 超らく	山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	光明寺裏トレニング			
日時	2023年9月27日(水)	天気	曇り	
日時	2023年10月11日(水)	天気	晴れ	
リーダー	春豊子	サブリーダー	古塩幸子	
<p>&lt;参加者&gt;</p> <p>9/27 7名 池本富士男 北千恵子 木下基 久貝浩子 古塩幸子 住田珠江(一般参加) 春豊子</p> <p>10/11 9名 安達千代子 北千恵子 木下基 久貝浩子 古塩幸子 住田珠江 田北祐子 春豊子 吉田京子</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;</p> <p>9/27 光明寺駐車場 9:00(挨拶、名前記入、体操)～放生池～遊友の丘 ミツバツツジの林の尾根道 10:10～子守勝手神社の横 ～光明寺駐車場 解散 11:00</p> <p>10/11 光明寺駐車場 9:00(挨拶、名前記入、体操)～観音寺池、子守勝手 神社横ミツバツツジの道～梅林から西山キャンプ場への道を少し下って 引き返す10:10～放生池～光明寺駐車場解散 11:00</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <p>9/27 随分涼しくなった。虫除けスプレーをたっぷりかけて出発した。空には鱗雲が広がりすっかり秋空となった。ミツバツツジの尾根道はでこぼこで変化に富んでいる。出口に近づくと竹林が広がっているが枯れた木が目立ち葉が落ちている。子守勝手神社周辺では、彼岸花やコスモスが鮮やかだった。</p> <p>10/11 秋晴れで絶好のハイキング日和。西山キャンプ場への道がどんな様子か確かめたくて、子守勝手神社横から竹林、ツツジ尾根の道を通り金網のゲートをくぐった。急坂だが道は荒れていなくて整備されていた。いつもより、長い道のりだったが気分良く歩き楽しいトレニングになった。</p> <p>ヒヤリハットなし</p> <p style="text-align: right;">記入者：春豊子</p>				

ジャンル らくらく	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	稲荷山(秋海棠)		
日時	2023年9月28日(木)	天気	晴れ
リーダー	久世谷 登志子	サブリーダー	鹿島 和子
<p>&lt;参加者&gt; 計13名          太田純江・鹿島和子・上脇和子・久世谷登志子・公森満子・田北祐子・          谷口信子・中瀬多恵子・夏原典子・深田雅子・藤本真弓・山口礼子・          横山共栄</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;          JR 稲荷駅 10:00～千本鳥居横 10:20～11:00 秋海棠群生地～11:15          深草分岐～11:45 広場(昼食)12:30～13:10 深草分岐～13:30 大岩神社          ～13:45 秋海棠群生地～14:20 伏見稲荷大社(解散)</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伏見稲荷大社の回りは、大層な人出(殆どが外国人観光客、修学旅行生?)で混雑している。早々と千本鳥居の脇道に逸れて体操等をして出発する。はずれた脇道は人出もなく、ゆっくりと歩くことができる。30分ほどで、秋海棠群生地に行きつき、ゆっくりと鑑賞した。</li> <li>・後、稲荷参道をぐるりと回り、途中の広場で昼食を摂った。参道は大勢の者が歩くと観光客の邪魔になるので、左回り、右回りと2班に分かれて行動した。その後、また集合して群生地に戻った。全体にゆったりと散策出来て良かった。</li> </ul> <p>今年の秋海棠はまあまあだとリーダーは思ったが、昨年より悪いとの感想も多かった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・SLの予定の上出さんが体調が悪いため欠席されたので、急遽、鹿島さんにSLをお願いした。ありがとうございました。</li> </ul> <p>★ヒヤリハット:なし</p> <p style="text-align: right;">報告者:久世谷登志子</p>			

ジャンル 教育部	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	天王山で月見山行(夜間歩行実習)			
日 時	2023年9月29日(金)	天 気	晴れ	
リーダー	中村 好夫	サブリーダー	堀本 信行	
<p>&lt;参加者&gt; 会員21名  猪倉美佐子 池澤晶子 池本富士男 和泉奈緒美 伊藤明代  太田敦子 木地弘恵 北千恵子 草場眞知子 公森満子 小西弥生  瀬古京子 谷口信子 中村好夫 西尾久枝 能登恵美子 林謙佐郎  福田設子 堀本信行 水谷小百合 山下美喜子</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;  阪急大山崎駅(16:45)→桜の広場公園(17:00)→旗立松(17:40)  →酒解神社→天王山山頂(18:00)→酒解神社→十七烈士の墓(18:  25~19:15)→ミツマタ林道→宝寺(20:00解散)→桜の広場公園</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 中秋の名月に合わせて、夜間の歩行を経験することで計画した。また、夜間の歩行ということで安全を考慮して林道を選択した。天気も良く、絶好の月見日和であった。</li> <li>2 日の入と月の出の時刻は、概ね17時55分頃と同時刻で、日の入と月の出を天王山山頂で体験できた。スーパームーンの時期で登り始めた大きな月は、黄色みがかかった月であった。</li> <li>3 桜の広場公園から天王山に登るのは、西斜面で日が暮れるのが早いこと、植生によって足元の暗さが違うことなどを体験してもらった。</li> <li>4 夜間歩行を体験してもらおうということで、ミツマタ林道では、全員が交替で先頭を歩いてもらい、夜道の体験をしてもらった。</li> <li>5 十七烈士の墓付近は、台風の影響で多くの木が倒れたため、空間が開けていることから、東屋も利用して月見とコーヒーや紅茶などを入れてくつろいだ。</li> <li>6 薄暮の時は、できるだけライトを点けずに歩くことが大切で、そのことも体験できたと思う。</li> <li>7 ヒヤリハットなし。</li> </ol> <p style="text-align: right;">記入者:中村好夫</p>				

ジャンル 一般	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	公開バスハイク 青葉山		
日時	2023年10月1日(日)	天気	曇り時々晴れ
リーダー	鹿島和子	サブリーダー	小西弥生、永本芳江、 井上美智子、小嶋乃婦絵 島田江里子
<p>&lt;参加者&gt; 20名  旭 眞、池永景、池本富士男、和泉奈緒美、伊藤明代、井上美智子、  太田敦子、鹿島和子、北村初恵、久世谷登志子、小嶋乃婦絵、  小西弥生、島田江里子、瀬古京子、谷口信子、田村太二、永本芳江  深田雅子、吉井秀文、吉谷由美子</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;  JR長岡京駅東口6:57出発～松尾寺登山口9:00出発～10:31青葉山  (西峰)11:02出発～11:31青葉山(東峰)11:45(昼食)12:30出発～  14:14中山寺登山口～14:22駐車場、解散</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;  * 公開バスハイクでしたが、一般の申込は、なしでした。  * 長岡京市は、市民運動会。会員の方で自治会の役員、景品係で参加  出来ない。若い人は広報あまり見ないのでは？との意見ありました。  * 3班に班分け。新入会員と先輩会員と交互に入ってもらう。  * 最初の休憩(30分)の声掛けした時、場所が狭いとの声あり。広い場所  で10分経過した。その為しんどくなられた方がありました。荷物をグルー  プで分散してもらおう。人数が多い時は、各班で休憩取ってもらおうと反省  しました。申し訳なかったです。  * 西峰ピークにお一人以外は登り、若狭湾を一望出来ました。  * 鉄の梯子は6ヶ所？あり、鎖場もあり三点支持でクリア。緊張しながらも  楽しまれたことでしょう。  * 半袖の方が、岩にすれてすり傷。薬を塗りました。  * 井上さん、小嶋さん、島田さんにSLお願いしました。有難うございました  * 参加費6000円×20名＝120000円 (有)亀岡小型バス(税込)  90200円 高速代長岡京～舞鶴東往復7020円 差引22780円 残額  は特別会計に計上します。  * ヒヤリハットなし。</p>			
記入者:鹿島和子			

ジャンル 一般	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	秋の御嶽山飛騨側		
日時	2023年10月1日(日)~3日(水)	天気	下記参照
リーダー	山下美喜子	サブリーダー	安達正明
<p>&lt;参加者&gt; 10人  安達正明 五十棲節子 片山富子 加藤ゆり 木下敦子 北千恵子  澤居修 福田設子 水谷小百合 山下美喜子</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;&lt;リーダー報告&gt;</p> <p><b>10月1日(日)</b> 小雨・曇り 上り1106m 下り92m5,1キロ速度70~90%  京都駅6:57=名古屋=木曾福島=タクシー 濁河温泉登山口  11:13出発~7合目オットセイ岩12:45~のぞき岩14:24~五の池  小屋17:55着 泊</p> <p>1, スタートは京都で一人遅れ、名古屋でその方が先に着いていて、全員一緒にしなの号に乗車。あとは順調に登山口に到着した。</p> <p>2, しばらく、パラット雨が降ったが、すぐやんだ。前日山の上は荒れたようで、登山道は 水たまり・ぬかるみ・道に水の流れなど残っていた</p> <p>3, 道は、丸太橋・木道・木階段など水やぬかるみをよけるように工夫されていた。森林限界を超えると風が強かった。荷物が重く、急登・岩ごろで困難な中 ゆっくり歩き 休憩も回数を多くして、皆で踏ん張って、日暮れ前に飛騨頂上五の池小屋にたどり着いた。</p> <p><b>10月2日(月)</b> 晴れ 上り665m 下り665m 7,5キロ 速度50~70%  小屋出発7:30~飛騨頂上7:35~継子岳頂上8:25~四の池9:30  ~三の池10:07~二の池12:30昼食13:10出発~御嶽山頂13:50  二の池山荘14:45~摩利支天越~五の池小屋16:30着 泊</p> <p>1, 天気良く、日の出がしっかり鑑賞できた。継子岳登頂と池めぐり・剣が峰登頂という盛りだくさんのコースであったが、黒豆の木の紅葉・草紅葉・池の美しいコバルトブルー、遠くのアルプスなどの展望等に感嘆しながら、ゆっくり、飽きずに、バテズに、岩ごろ道を歩いた。剣が峰登頂は 酸素が薄いなどの声を聴きつつ、立休憩をいれながら、ゆっくり歩行で、皆さん元気に登頂した。</p>			

2, 帰路は摩利支天超えのコースを選んだ。距離、時間が短縮できるためである。岩稜帯であるが皆さん1歩1歩慎重に歩かれ、無事小屋に到着した。

**10月3日(火)** 晴 上り43m 下り1055m 4,4キロ 速度50~70%  
小屋出発6:18~のぞき岩8:44~オットセイ岩10:20~登山口11:43  
解散 ~市営濁河温泉露天風呂=タクシー13:30=木曾福島駅  
=名古屋駅=京都駅 18時10分

- 1, 温泉保障のため早くの出発にした。登山道は霜柱が立ち、風が冷たく、つららが張っているところもあった。岩ごろ道を慎重に降りた。水たまりやぬかるみや水の流れは消えていて岩も木道も少し乾き、登り時より歩き易くなっていた。といっても困難な登山道であった。何とか、この長距離下山を終え、無事到着した時は嬉しく、皆で完歩賞のエールを送り、解散した。そして、足も軽やかに温泉に向かった。
- 2, CL 山下・SL 安達・ 会計 北、水谷・ 記録 五十棲、木下、澤居・ 共同装備 福田・安達・澤居 救急 片山、加藤の方々に役割を分担し 良きチームワークの下 楽しく 安全に 終了したことに感謝する。
- 3, ヒヤリハットなし

#### 会計報告

収入 参加費 @ 40000円×10人=400000円

キャンセル料@6000円×2人=12000円 計412000円

#### 支出

木曾福島駅⇄濁河温泉 タクシー代116410円 @11641円

(ジャンボ往復72110円+普通車往復44300円)

※9月25日から値上がりました。

宿代 @14000円×2泊 28000円×10人=280000円

温泉代 @600円×10人=6000円

通信費など 2090円

返金 @750円×10人=7500円

計412000

※ ジパング長岡京~木曾福島往復特急券込み 12620円

記入者:山下美喜子

ジャンル らくらく	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	風さわぐ・真葛が原と祇園祭ぎゃらりい		
日時	2023年10月3日(火)	天気	晴れ
リーダー	田村佐多子	サブリーダー	鈴木洋一
<p>&lt;参加者&gt; 12名  鹿島和子 岸本貴美男 小林富子 清水伊都子 鈴木洋一  高垣真二 田村佐多子 長濱定子 中村あさ子 則包公子  竹部瑩 山本恵俊</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;  八坂神社西楼門下(10:00)→祇園祭ぎゃらりい→八坂神社西楼門→  南楼門→東大谷参道→長楽館→祇園女御塔→大雲院→芭蕉堂→  西行庵→双林寺→大谷祖廟→長楽寺→安養寺→法垂窟→  知恩院の鐘(12:30 解散)</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>朝の気温は一番低い日でしたが、日中は暑くなりそうでしたので、体調に気を付けて水分補給をしながら歩きました。</li> <li>「祇園祭ぎゃらりい」では、美しい映像とサウンドで山鉦や山鉦巡行の様子を見、実物大の鉦では、鉦の縄がらみの伝統技法に感心しました。</li> <li>狭い範囲を歩いたのですが、多くの建物・寺院が見られました。</li> <li>特に「法垂窟」はご存じなく、喜ばれました。</li> <li>ヒヤリハットなし。</li> </ol> <p style="text-align: right;">記入者: 田村佐多子</p>			

ジャンル らくらく	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	ぐるぐる天王山			
日 時	2023年10月6日(金)	天 気	晴れ	
リーダー	吉田京子	サブリーダー	北千恵子	
<p>&lt;参加者&gt; 14名  伊藤明代 大西育子 北千恵子 鈴木洋一 田北祐子 谷口信子  永田芳江 林鎌佐郎 春豊子 藤本眞弓 峯尾靖子 山下美喜子  吉田京子 和田喜美子</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt; 阪急西山天王山駅9:25—椎尾神社9:45—  中の谷10:05—C510;55—サントリー山11:00—天王山頂上11:25  ～12:00(昼食)—酒解神社12:10—旗立松展望台12:20—  桜の広場公園12:50(解散)</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆西山天王山駅～サントリー工場まで従業員の方が大勢でゴミ回収をされていました。</li> <li>◆椎尾神社からの上りに、水が多いと滝のように流れている場所はカラカラでした。</li> <li>◆椎尾神社からの登りは急な所もありますが皆さんゆっくり揃って歩かれました。</li> <li>◆先頭SL がこま目な休憩と、水分補給の声掛けをされて、ゆっくり歩かれました。(和気あいあい・ゆっくり歩きを目指して・・)</li> <li>◆サントリー山に向かう道に「カリガネソウ」が咲いていました。Nさんが教えてくださいました。</li> <li>◆昼食は天王山頂上にしました。「天王山」と書いたのぼりが、綺麗になっていました。</li> <li>◆旗立松展望所でゆっくりしました。</li> <li>◆観音寺(山崎聖天)の近くにも「カリガネソウ」が咲いていました。</li> <li>◆足元に注意し、お喋りもしながら揃って下山できました。</li> <li>◆ヒヤリハットなし</li> </ul> <p style="text-align: right;">記入者: 吉田京子</p>				

ジャンル ビスターリ	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	山城歩き② 信貴山城		
日時	2023年10月6日(金)	天気	晴れ
リーダー	和泉奈緒美	サブリーダー	村田君代 林導
<p>&lt;参加者&gt; 10名 池澤晶子 和泉奈緒美 鹿島和子 岸本貴美男 公森満子 中村好夫 林導 深田雅子 村田君代 吉井秀文</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt; 信貴山門着 9:38→朝護孫寺発 10:10→雌岳 10:40→山頂 11:00→ 立入屋敷 11:23→松永屋敷跡 11:35 昼食→出発 12:10→池 12:36→ 奥の院 13:07→出発 13:25→平群駅 14:20 解散</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○特別講師の中村好夫さんから「信貴山城を知るために」の詳しい資料や縄張り図をいただきました。</li> <li>○信貴山城が、大和の戦国期拠点城郭居の先駆けであったことや、松永久秀権力下の時代は、大和支配の象徴で、政治色の強い、軍事面では中心的軍事拠点として機能した。との説明を受け出発。</li> <li>○雌岳では、縄張り図のとおり細長い曲輪や急峻な切岸をそのままみる事ができた。</li> <li>○中村さん曰く、城巡りは「攻略」、下りは「守り」の気分です。</li> <li>○雄嶽山頂は展望のよい手入れの行き届いた場所で、現在は空鉢護法堂で訪れる人も多い。</li> <li>○雄岳からの尾根には曲輪群がひろがる。ここでも縄張り図のとおり、立入り屋敷跡、松永屋敷跡、側の大規模な切岸、五段の曲輪と堀切が確認できた。信貴山城址保全研究会によって整備されていた。</li> <li>○日本で始めて毘沙門天が降臨したといわれる朝護孫寺に下り、バスの時刻までいるつもりが、イラストマップにある奥の院によったのが失敗。とても時間がかかり、ひきかえすことなく、平群駅に向かい、到着後の解散となった。</li> <li>○ヒヤリハットなし</li> </ul> <p style="text-align: right;">記入者:和泉奈緒美</p>			

ジャンル 健脚	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	谷川岳（西黒尾根）		
日時	2023年10月7日(土)～9日(月)	天気	晴後曇り
CL	田村太二	SL	旭眞
<p>&lt;参加者&gt;6名 旭眞・猪倉美佐子・田村太二・永本芳江・林導・吉田京子</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;</p> <p>7日(土) 京都駅 9:33→12:12 東京 12:40→13:43 上毛高原(バス)13:57→14:35 土合駅前～14:45 土合山の家(泊)</p> <p>8日(日) 土合山の家 7:00～7:30 登山口～10:00 ラクダの背～10:10 ラクダの科尔～11:32 ザング岩～11:52 肩の広場(昼食)12:20～12:23 トマノ耳～12:38 オキノ耳～13:09 トマノ耳～13:25 肩の小屋～14:06 天狗の溜まり場～3:20 熊穴沢避難小屋～16:03 天神平駅(ロープウェイ)→16:20 山麓駅～16:40 土合山の家(解散・泊)</p> <p>9日(月) 土合山の家～土合駅前 10:28(バス)→11:15 上毛高原駅 11:46→13:00 東京 13:33→16:12 京都</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt; ヒヤリハット無し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 岩場の登りがメインなので、天気が一番気になっていたが、皆さんの精進宜しく、当日は晴れとなった。そして鎖場の岩もほぼ乾いていた。</li> <li>● 一般道と合流する手前の広場で昼食とし、皆ウインドブレーカーを初めて使った。それまでは、快適な風と気温だった。</li> <li>● それからトマノ耳の手前で合流となるが、お目にかかった事のない混雑ぶりで、標識の入った集合写真を撮るのに行列を作った。</li> <li>● それから肩の小屋から避難小屋までも渋滞で動かない。なぜだろうと思っていたら、ちょっとした鎖場で降りるのに時間がかかっているのだった。行列の長さは100人を超えていただろう。そんな箇所が3か所くらいあり、トータル1時間は、待たされた。</li> <li>● 前の日も次の日も雨でちょうど晴れた日に登れてラッキーだった。参加者は、皆準備怠りなく本番を迎え、完踏でき、満足気だった。宿泊費 1泊2食付 10000円、弁当代 810円、ロープウェイ 1800円、往復バス代 2700円、往復 JR ジパンダ 23520円 記入者：田村太二</li> </ul>			

ジャンル 岩登り	山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	はじめてのインドアクライミング		第117回	
	やまびこ くらぶ			
日時	2023年10月11日(水)	天気	晴	
リーダー	猪倉美佐子	サブリーダー	旭 眞	
<p>&lt;参加者&gt; 17名  旭眞、猪倉美佐子、岡本眞由美、上出克代、木地弘恵、北川真理、久保まさ子、小原清志、瀬古京子、馬場重明、藤下恵美子、松野周治、峯尾靖子、横山共栄、吉谷由美子  (乙訓山の会) 永石睦子、平田政忠</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;  原谷やまびこくらぶ2F 14:00～17:00 (現地集合解散)</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt; ヒヤリ・ハットはありません。  *今日のやまびこは17名でにぎやかです。新しい方も積極的に登られていて楽しみです。回を重ねるほど楽になってきます。  *ハーネスのベルトがだぶついていると落ちた時に体制を保持できず危険です。登る前に必ずチェックしましょう。  *S.Lに参加費の徴収をお願いする様になり助かります。</p>				
				
<p>記入者：猪倉 美佐子</p>				

ジャンル 一般	山行報告			西山ハイキングクラブ
行き先	雨にも負けず！愛宕山・明智越			
日時	2023年10月12日(木)	天気	晴れ	
リーダー	木地弘恵	サブリーダー	福田設子	
<p>&lt;参加者&gt; 14名          明田米生、池本富士男、伊藤明代、岩崎京子、太田純江、鹿島和子          木地弘恵、小嶋乃婦絵、瀬古京子、田中佳代子、谷口信子、福田設子          松野周治、安井芳男</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt;          亀岡駅 9:13～簾戸口(明智越えの登山口) 9:47～分岐 11:21～          鉄塔 11:45～12:15(昼食)～水尾の里林道 12:35～水尾の里観光トイレ          13:02～大岩 13:45～荒神峠 14:17～ツツジ尾根登山口 15:22～保津峡          駅 15:27(解散)</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <p>① 愛宕神社に明智光秀が願掛けに通っていたと聞いていたのでそのルートが気に入り計画をした。</p> <p>② 山行案内の文章とルート計画に差異があり、参加者を混乱させてしまい反省。ルート計画の亀岡～保津峡では短すぎる、文章にある水尾の里から荒神峠も行くルートにした方がいい、とSLのアドバイスを受け、ルートを修正することに皆の了承を得て出発。(次回気を付けます)</p> <p>③ 初めて歩く亀岡の町は駅前から離れるとのどかな感じでよかった。また、登山口まで徒歩で行けるのも良い。</p> <p>④ 明智越えの登山道は道標がたくさんあり、整備も行き届いており、歩きやすい。風も爽やか、登山に最適な季節到来でみんなご機嫌だ！</p> <p>⑤ 電線が頭上を通っている典型的な場所があったので、現在地の割り出しや鉄塔マークを皆で確認した。また、近くに見える山は何？愛宕山はどこ？もわかり、地図から地形を読むことを楽しめた。</p> <p>⑥ 水尾から荒神峠につながる“米買い道”、倒木の上に倒木が重なってアスレチック箇所が増えている。小さな谷筋を渡る大きな落差の箇所は補強され歩きやすくなっていた。</p> <p>⑦ ヒヤリハットなし。</p> <p style="text-align: right;">記入者:木地弘恵</p>				

ジャンル ビスターリ	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	小塩山～南春日町		
日時	2023年10月14日(土)	天気	曇り
リーダー	松宮 秀隆	サブリーダー	永田芳江 操谷俊之、西尾久枝
<p>&lt;参加者&gt; 明田米生、池本富士男、太田敦子、大田喜代恵、 加藤ゆり、岸本貴美男、操谷俊之、北村初恵、草場克彦、草場眞知子、 篠原暢、多田吉宏、多田広美、永田芳江、西尾久枝、林謙佐郎、 松宮秀隆、山本恵俊、 18名</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt; 沓掛西口 8:48……8:57 洛西の森広場(体操)9:10 ……9:30 西山トレイル登山口 9:40……10:03 首塚大明神 10:10…… 10:40 西山団地入口……10:55 嵯峨美大グラウンド 11:05……11:30 大暑山 11:35……11:45 三叉路(昼食)12:20……12:56 小塩山頂上 13:15……(途中3回休憩)……15:30 大原野神社(解散)</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt; 18名の多数の参加を頂きました。SLに操谷さんと西尾さんにもお願いして、2班に分けて登行しました。</p> <p>この日の天気予報では、午後から雨の予報でしたが、誰かの人徳か？雨には降られず助かった。みなさんたいへん健脚で一番ダメだったのがCLの私！小塩山から下り始めて暫く、やってきました例のコムラ返り！たまたま三回、10分から20分の休憩。皆さんの励ましの声や、足腰を叩いていただいたり、荷物を持っていただいたりでなんとか無事下山。参加の皆さん、ありがとう！</p>			
			
		<p>記入者:松宮秀隆</p>	

<ジャンル> 教育部	 <b>山行報告</b> <span style="float: right;">西山HC</span>		
行き先	<b>金毘羅山 岩例会</b>		
日時	2023年10月14日(土)	天気	くもり
CL	永田潤平	SL	猪倉美佐子
≪参加者≫ 8人 ※敬称略 旭 眞、猪倉美佐子、久保まさ子、永田潤平、野沢昭二、峯尾靖子、 吉谷由美子、横山共栄			
≪アクセス・コースタイム≫ 江文神社トイレ前 (9:20 集合/トイレ等) ~9:30 上の広場 (体操) ~ 10:00 ホワイトチムニー~12:00 (昼食) ~15:30 終了/出発~15:50 江 文神社トイレ前 (解散) ~ (戸寺バス停 16:10 発)			
≪リーダー報告≫ ◆先月とは大違いの良いコンディションでした。岩も乾いており、日差 しも穏やかで絶好の金毘羅日和となりました。 ◆前回に続き、ホワイトチムニーにロープをかけました。取り組んだル ートはノーマルルート5.6、サラワリ5.10a、チムニールート5.4、コー ナハンク5.9の4本。 ◆今回はチムニールート・ノーマルルートを全員が完登できました。 圧巻だったのが、終盤に取り組んだ、コーナハンクを横山さんが完 登。レイバック気味のムーブをいち早く足を上げて克服し、見事なトラ イを見せてくれました。皆が勇気づけられる嬉しい1本が出ました。 ◆前回の復習に残したサラワリもムーブが定着してきました。もう少し 煮詰めたいところです。サラワリは登竜門的な1本ですので中級者は完 登を目指して欲しいです。 ◆初チャレンジも多かったコーナハンク5.9ですが、後日に調べてみる と別の解決ムーブもあるようでした。次回以降に違うムーブでも取り組 みたいと思います。 ◆今回は支点の回収で懸垂下降を行いました。少しずつでもスムーズに 回収できるように練習したいと思っています。  ヒヤリハットなし。  <div style="text-align: right;">           &lt;報告者：永田潤平&gt;         </div>			

ジャンル 一般	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	Viva around 唐櫃越⑮		
日時	2023年10月15日(日)	天気	曇り
リーダー	小西弥生	サブリーダー	村田君代 中村好夫
<p>&lt;参加者&gt;20名  足立光子 池澤晶子 池本富士男 五十棲節子 伊藤良一  太田敦子 大田喜代恵 太田純江 岡本眞由美 鹿島和子  木下裕子 小西弥生 中村好夫 林 導 深田雅子 水谷小百合  村田君代 山口礼子 山崎富美江 依田敏夫</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt;  阪急上桂駅集合 8:30→松尾谷林道苔寺登山口ストレッチ後出発 8:50～  9:00→五号橋から登る 9:15→京都一周トレイル 33 9:35～9:40→松尾山  10:05～10:15→嵐山 10:45～10:50→松尾谷林道17号橋に下山 11:45→油  の谷(昼食 12:10～12:40)→水晶谷から沓掛山尾根道出合い 13:40→13:50  西ベンチ 14:00→野鳥公園 14:30 解散</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt;  ☆唐櫃越 シリーズ 15 回を実施  ☆昨夜半からの雨でしたが、早朝に止み山行実施。  ☆当初予定の7号橋への下山は急ですべりやすいと判断。  松尾谷林道17号橋下山にルート変更した。  ☆小西 CL の体調不良により 13:05 より SL の村田が CL を代行し、SL に中  村さんを依頼して山行を続行する。  ☆昨夜の大雨で水晶谷から唐櫃越えの尾根に出るまでは登山道は荒れて  滑りやすい箇所が多くあった。明るい尾根に出てほっとする。野鳥公  園への下山道はこのシリーズ初めてのコースだった。  ☆ ヒヤリハットあり  立ち眩みのため、午後からの山行を断念。しばらく休憩後参加者の  林導さんと依田さんと下山。林道途中で暫く休み回復。 CL 小西  記入者 村田君代、小西弥生</p>			

ジャンル ビスターリ	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	牛尾山～高塚山～醍醐寺		
日時	2023年10月17日(火)	天気	晴
リーダー	松宮秀隆	サブリーダー	池本富士男
<p>&lt;参加者&gt; 10名 池本富士男、岡本真由美、加藤ゆり、岸本貴美男、北千恵子、桑原長治、公森満子、藤本真弓、松宮秀隆、水谷小百合、</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt; 京津線四宮駅 9:25……9:47 京飴“さわはら”9:57 ……10:55 桜馬場 11:00……11:10 牛尾山法嚴寺(拝観・昼食)12:40 ……12:50 桜馬場 13:00……14:10 高塚山△456m14:20……15:46 醍醐寺山門前(解散)</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt; ヒヤリハットなし 朝からCLの私が失態！集合場所を地下鉄四条駅前としていたのに、阪急桂駅と思ひ込み、SLの池本さんから電話入り『みんな揃っていますか？』と。慌てて追いつきどうにかみなさんと合流。四宮を出発してほどなく、池本さん、お薦めの“京飴さわはら”へ立ち寄りそれぞれおみやげを購入。牛尾川の溪流沿いに桜の馬場へ。ここから法嚴寺への急階段を登る。この日は年2回のご本尊御開帳日で賑わい寺院の責任の方からいろいろなお説明やお抹茶のお接待を受けた。昼食後、いったん桜の馬場へ下り、高塚山への登り返しへ。高塚山からは長あ～い下りを醍醐寺へ。</p> <p style="text-align: right;">記入者:松宮秀隆</p>			
			

ジャンル 健脚	山行報告 西山ハイキングクラブ		
行き先	ワクワク天王山 4		
日時	2023年10月17日(火)	天気	晴れ
リーダー	和泉奈緒美	サブリーダー	小西弥生
<p>&lt;参加者&gt; 6名 和泉奈緒美 鹿島和子 木地弘恵 木下裕子 小西弥生 村田君代</p>			
<p>&lt;コースタイム&gt; JR 島本駅 8:10→登山口 8:35→雨乞い岩 9:00 →太閤道 9:17→若山神社 10:17→おおさか環状自然歩道 10:35→乙女の滝 11:05→12:05 昼食 12:35→ギロバチ峠 13:20→柳谷第二駐車場 13:51→柳谷分岐 14:30→天王山 15:05 →桜公園 15:35</p>			
<p>&lt;リーダー報告&gt; ○少人数の健脚步きは、足並みが揃い、秋晴れの中気持ちよく歩けた。 ○登山口から太閤道分岐までは、登りが続く。途中にある島本町ガイドスポットの「雨乞いの岩」まで一気に登った。 ○太閤道にでて若山神社までは、見晴らしの良い場所での休憩をいれてちょうど60分。 ○若山神社で大休憩のあと、ギロバチ峠へ。谷川の水音を聞きながら、乙女の滝を経て谷筋をいく。所どころ倒木で見晴らしが悪く、進めるかと不安になったが、確かめながらゆっくり難所を通過した。 ○ギロバチ峠か小高い見晴らしの良いところで昼食のつもりだったが、中途半端な時刻なりそうなので皆さんに了解を得て、見晴らしの悪い、しっとりとした場所での昼食とする。 ○しばらく谷筋をいき、尾根筋に出た。皆さん、歩く足も軽やかにギロバチ峠へむかう。 ○ギロバチ峠からは、健脚步きで、休憩回数も少なく、休憩時間も短く、柳谷第二駐車場から柳谷分岐、天王山へ。予定通り桜公園に到着し解散した。15,5kmの行程だった。 ○ヒヤリハットはなし。</p> <p style="text-align: right;">記入者:和泉奈緒美</p>			

<ジャンル> 岩登り	 <span style="margin-left: 20px;">山行報告</span> <span style="float: right;">西山H C</span>		
行き先	<b>金毘羅山・Y懸尾根</b>		
日 時	2023年10月18日(水)	天気	晴れ
C L	馬場重明	S L	旭 眞
<p>《参加者》 6人(敬称略)</p> <p style="margin-left: 20px;">旭眞、猪倉美佐子、能登恵美子、馬場重明、横山共栄、吉谷由美子</p>			
<p>《アクセス・コースタイム》</p> <p>江文神社トイレ前(9:50集合)～9:55上の広場(ストレッチ・ビレイ法練習)10:35発～10:45Y懸尾根取付き(休憩・装備装着5分)～11:40Y懸尾根・北尾根合流点(昼食25分)12:05発～12:35Y懸尾根の頭(懸垂下降練習)13:50発～14:30Y懸尾根・北尾根合流点～15:15Y懸尾根取付き(休憩・装備整理5分)～15:30江文神社トイレ前(解散)</p>			
<p>《リーダー報告》</p> <p>◆1年ぶりのY懸尾根ロッククライミング。今回は常連さんに加え、「お久しぶり」の人が複数参加しにぎやかになった。常連さんで何人か、仕事や術後で来られなかった人がいたのは残念。</p> <p>◆江文神社トイレ前で「金毘羅山に登りに来た」という静岡から来た老夫婦にお会いし、エール交換した。私たちの姿を見て、同行をと思ったらしいが、「私たちは岩登り」と説明し、一般登山路をお教えした。なぜ静岡から金毘羅山へ。びっくり！！。詳しく聞けば良かった。</p> <p>◆上の広場で半マストノットでのビレイ法を練習した。初めてやった人もいたが、使いこなせれば緊急時などに役立つ。</p> <p>◆難所2か所でロープを張ってY懸尾根での岩登りを楽しんだ。Y懸尾根の頭で懸垂下降の体験・練習も行った。一人2回行ったが、「はじめて」「久しぶり」の人も2回目にはスムーズな動きができるようになった。少人数でベテランばかりだったので、下りも楽しんだ。登りと同じ難所2か所ではロープを張り、慎重に下った。やはり下りの方が緊張するが、おもしろい。ヒヤリハットなし。 <span style="float: right;">&lt;報告：馬場重明&gt;</span></p>			

ジャンル ビスターリ	山 行 報 告			西山ハイキングクラブ
行き先	第7回ポンポン山トレーニング			
日 時	2023年10月19日(木)	天 気	晴	
リーダー	山下美喜子	サブリーダー	片山富子	
<p>&lt;参加者&gt; 7名 池本富士男 片山富子 北村初恵 田中佳代子 林謙佐郎 山下美喜子 山本恵俊</p>				
<p>&lt;コースタイム&gt; 西代里山公園ホテルの家9:00～大沢峠10:30～釈迦岳11:30 ～ポンポン山12:15 昼食 12:50出発～釈迦岳13:20～大沢山 (大展望台)13:50～大沢峠14:20～古道714:51～鉄の橋～ 西代里山公園ホテルの家15:40 解散</p>				
<p>&lt;リーダー報告&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、天高い青空の下、気持ち良く出発する。今日の注意事項は スズメバチ害が多く出ている状況を認識し合い、注意していこうと呼びかける。また、熊見情報もあったので 熊鈴も用意した。</li> <li>2、紅葉とまでいかないが、黄色く色付いた葉っぱや、赤く色付いた葉っぱを所々見かけ、少し秋らしさを感じた。キノコも美味しそうに顔を出していた。</li> <li>3、長い上り道であったが、みなさん元気に登頂された。頂上は、平日であったが、10名ほどの方々がいらっしゃった。ゆっくり昼食を摂り大沢山に向かう。上りコースで立ち寄るより、下りコースで立ち寄った方が、随分楽に立ち寄ることができることを発見した。大沢山からの展望は今日もよかった。</li> <li>4、古道7からの下りは急峻なところ、岩の出たところなどあるが、みなさんしっかり歩いておられた。 最後まで、心と歩調が合い 楽しい山歩きが出来た。</li> <li>5、ヒヤリハットなし</li> </ol> <p style="text-align: right;">記 山下美喜子</p>				

黒部五郎岳・薬師岳

9月16日～18日 島田江里子

西山に入会して足掛け8年にもなるのに、百名山にはわずかしか行けてなく、仕事があるから仕方ないとあきらめていましたが、今回の計画は3連休に北アルプスの百名山2座を目指すもので迷わず申し込みました。ただ、これまでも高山でしんどくなり、やたら時間がかかったこともあり、ついて行けるか心配でしたが、安定した先導のおかげで杞憂となりました。

折立から足を踏み入れると、低山とは全然違い木や木の根道、岩ごろ道の岩の色や表情も刻々と変化し、秋の花も見飽きることなく稜線に出ると見渡す山々や空、雲やガスの流れさえ楽しめます。そして北アルプスや中央アルプスの山々。ほとんど名を知らなくても槍は一目瞭然で、先輩からの解説を反芻して覚えたい。この絶景の中で、黒部五郎岳、薬師岳に登頂できた感激は、日常では得られない喜びです。あー山に来て良かった!! 山に登るようになって私の人生がとても豊かになったと感じます。お世話いただいたCL、SL、仲間の皆さん、ありがとうございました。



## 西穂高岳（独標）～焼岳

9月23日～25日 谷口信子

穂高岳は登山者を魅了する山の印象があります。一度は行ってみたいと思い、参加申し込みしました。

今回は、独標までの岩稜地帯を満喫してきました。ヘルメットを被ると緊張感が増し、ドキドキしながら、慎重に頂上を目指しました。頂上は、眺望よく岩がゴツゴツです。安全第一で集合写真は撮らず、一人一人の写真をパチリ。

リーダーの配慮で二日遅れの出発。そして3日間、好天気に恵まれました。感謝です。

皆さん、お世話になりました。ありがとうございました。

## 西穂高岳（独標）～焼岳

9月23日～25日 山下美喜子

西穂高山荘に泊まって、名物のラーメンを食べたい！

何というお恥ずかしい願いか。西山に入って、西穂には縁がまるでなかった。今回なんと、この困難な山城をやってくれるのではないか。ただ、私は六甲ロックガーデンで滑り落ち、止まるはずが止まらず滑り進み、最後に身体が回転しびっくり。もうあかんと思ったところにCLさんが立っていて全身全霊の力で受け止めてくださった。そうでなかったら大怪我をしていたかもしれない。CLさんは腰を痛めて通院したと、後でどなたかから聞いた。大きな迷惑をかけた。これ以後岩山はやめようと方針を決めた。なのに、憧れの西穂がある。独標まで行かなくてもよいかから参加したいと思った。ジャンル一般の募集に可能性をみた。楽しみましょう！とCLさんが受けて下さった。憧れの西穂山荘は眺めの良い所で泊り心地もよい。

天気に恵まれ、2日目、独標に向かう。2番目を歩かせていただき、皆さんのパワーを頂き、1歩1歩、緊張・慎重・用心してCLについていく。無事登頂！みなさんには簡単かもしれないが、私にとっては、「安全に登頂出来た！」とても嬉しかったです。下りもしっか

り、緊張・慎重・用心で1歩1歩降りていく。丸山に着いたときは岩稜帯をすぎ、ほっとした。安全に終わることが出来、嬉しかった。

西穂山荘に帰り、昼食となった。もちろん 名物西穂山荘ラーメンをいただいた。研究に研究を重ね試行錯誤されて、このラーメンがある。高地で いかにおいしく出来るか。結果、ちぢれ細麺になった。また、味噌は北アルプスの小屋が集まって1年に1度味噌を作ると聞き スープはみそ味を選んだ。間違いなく美味しく満足した。

今回の山行では、幾度となく判断のいる場面があった。レジェンドCLさんの判断態度はさすがだと学んだ。また、事前に周りでどうのこうのと言われる方がいたようだが CLさんはそんなことはいわない。(もちろん、必要なことは、はっきり言われるが) どんとした大きさも学んだ。また、歩行においては1歩1歩、とても慎重に、スピードもよく、悪路で危険はいっぱい口を開けていたが、怪我もなく事故もなく、安全に楽しく行けたことに大きな感謝をする。最後、早く帰る派・温泉に入りたい派と2つの要求に、解散という形で実現させてくれた。名湯平湯温泉を堪能させていただき、最高でした！！



## 秋の御嶽山飛騨側

10月1日～3日 水谷小百合

初級山登りセミナーを修了して初めてのお泊り山行「御嶽山」へ参加させていただいた。(しかも2泊)

初日は少し雨に降られてしまったが、メインの2日目はとてもいい天気で見晴らしも抜群、紅葉もして山々がとても美しかった！

小屋もきれいだし、お食事も手作りで美味しく食後のピザが出てくるところなど最高！

焼きたてのアップルパイもコーヒーも抜群に美味しかった。

初日の登りはきつかったけれど、そんなことなどどこかに忘れるくらいに感動の方が大きい山行だった。

さて今回の山行では個人的に目標をふたつ立てていた。

- ① 足つりやひざ痛等の足のトラブルを起こさず完歩する。
- ② 高山病を克服する。

このふたつは、山行時はいつも不安を感じていることである。

結果として、①の足のトラブルについては、スパッツのおかげか、トレーニングとしての事前の複数の山行で筋肉が強化されたせい、小股でゆっくり歩いたのおかげかわからないが、トラブルは起きず楽しく歩くことができた。特に下りの大きな段差では、先輩から「腰をかかめて、そろりそろりと降りたらよい」とアドバイスをいただきそれを実践した。いつも下りではひざが笑ったり、モモやふくらはぎに違和感を覚えるが今回は何事もなく歩くことができたのでとてもうれしく思う。あーしんどい、と感じた頃の休憩にも非常に助けられた。

②の高山病については対策として、深呼吸することと神様にお願いをしておいたが、やはり体質なのでしかたないのか2日目の朝は目の奥がズーンと重痛かった。でも症状は軽く、池巡りをしているうちになんともなくなり歩くことに集中できた。よかった。

とりあえずふたつの目標は達成したとしてよかったと自己満足！

次に今回の山行における反省点をあげると、「荷物が重すぎた！」ということである。3日分の水と昼食がとても重かった。水は小屋で買えばいいし、昼食は重いおにぎりにせずパンにすればよかったと後悔した。また、その他の持ち物も小分けにすればいいものをまるまる

持っていったりしていたのでトータルとして重くなったようだ。ふつうはパッキングして重さを量るようだがそんなこともせず、おそらく 10k 以上はあるザックを担いでいたと思う。初日はとてもしんどかった。今後はもう少し考えて荷物を作ろうと思う。

次に今後の課題と思ったのがストックの使い方である。今回は岩がごろごろしたところが多かったが適当にストックを突いていたため、ストックが岩の上ですべったり、穴ぼこへずっぱり入り込んだりして、バランスを崩し危なかった。幸い、転倒には繋がらなかったが、ストックに頼りすぎていることも含め使い方を改善せねばと思った。

最後に、今回の山行でなにより GOOD だった点は、一緒に参加された諸先輩方と懇親が深められたことだ。日帰りの山行では一緒にいるようになかなか懇親の時間も限られているけれど、寝食をともにすることでぐっと距離が縮まったように思う。いろいろ声もかけていただき本当にありがたいと感じた。

リーダー・サブリーダーさんをはじめみなさまにお世話になり、本当にありがとうございました。



## 谷川岳（西黒尾根）

10月7日～9日 永本よしえ

谷川岳と聞いただけで厳しい岩山だというイメージがあり、世界一死亡者の多い山としても有名です。そんな怖そうな山を登るとするのは臆病な自分にとっては勇気のいることです。参加メンバーはリーダーをはじめ、西山設立時からの会員さんら超ベテラン揃いです。自分が皆さんの足を引っ張り登頂できなかつたらどうしようなど不安だらけでしたが、何とか腹をくくって参加しました。

3日間の日程で初日と3日目は雨天でしたが、中日の登山日は天候よく岩も乾いていてラッキーでした。確かに岩場、鎖場がかなり多く、日本三大急登と言われるだけあって西黒尾根登山口からは急登が続きました。最近、インドクライミングや外岩を少し経験したおかげでしょうか？、持ちやすい岩や足の置き場などを考えながらそれほど苦労なく登れた気がします。健脚揃いでしたが、何とかスピードにもついていけました。多分ついていけるようにCLさんが落としてくださったのでしょうか。

双耳峰であるトマノ耳は登山者が多く、先にオキノ耳に登頂でした。山頂からは登ってきた西黒尾根の稜線、紅葉が始まっている天神尾根の稜線、360度パノラマの雄大な眺めに大きな感激でした。登山者が多く記念写真も順番待ちです。天神尾根からのロープウェイ駅までの下山は多くの登山者で渋滞して1時間ほどロスタイムでしたが、明るいうちに土合山の家に着きました。夕食での祝杯は格別で先輩方の登山談議や体験談をいっぱい聞かせてもらった楽しいひと時でした。土合山の家は温泉付きで何故か山なのにカニがついている豪華な食事とアットホームなもてなしもありがたかったです。今回の例会は時間的に余裕のある計画でたくさんの方のことを教えてくださったCL田村さん、SL旭さんをはじめ先輩方、ありがとうございました。



## 感想文

### 10/14 小塩山・10/17 牛尾山

10月14日と10月17日 松宮秀隆

熊・スズメバチ&コブラ。

今、登山についていろいろ報道されている熊とスズメバチ。厄介なもので気にかかります。私にはもうひとつ気になるやつがいます。コブラ=コムラ返りです。10/14の小塩山で南春日町への下りで3回もコブラ返りに悩まされました！さいわい参加のみなさんが私の荷物の一部を持ってくれたり、コブラ返りの箇所を叩いたり、シップを貼ってくれたり、暖かい支えでなんとか無事下山できました。

10/17の牛尾山ではSLの池本さんが事前にいろいろと法厳寺関係者に連絡を取っていただき、当日には寺院の責任者から詳しい説明を受けたり、お抹茶のお接待を受けたりで楽しく例会を終えることが出来ました。

私も今年3月に傘寿を越え、山への愛着は消えることはありませんが、体力の衰えは如何ともしがたいです。それだけに、こうした参加者皆さんの暖かい支えがあればこそこの山行だと思っています。これからは気力だけは失わず山登りを続けたいと思っています。



## 第 37 期 第 11 回運営委員会の報告

日 時：2023 年 10 月 12 日（木）午後 7:00 - 8:30

場 所：西山事務所 2 階

出席者：馬場重明、安達正明、深田雅子、依田敏夫、永柳辰夫、和泉奈緒美、  
木地弘恵、操谷俊之、小西弥生、高垣真二、田村太二、野村輝行、  
福田設子、横井重信、吉谷由美子（15 / 17 名中）

### 1. 連盟関係の報告・取り組みなど（「京都労山」も適宜参照）

(a) 常任理事会・理事会（安達・深田・山下・依田）

(b) ハイキング委員会（野村、山下）

今後の公開ハイクの予定（10 月までに 4 回終了）

④ 天下峰 10/1      ⑤ 金勝アルプス 11/12

(c) 自然保護委員会

(d) 女性委員会（小西、日野、北）

11 月 12 日（土）-13 日（日）：交流会

(e) 教育遭対（能登）

気象勉強会 10 月 24 日（火）19 時から

(f) 事務局長会議（10/3 依田）

i. 救助隊の解散

9 月 25 日の常任理事会で解散を承認

来年 3 月の新救助隊の正式発足までは、再構築準備会で運営し、  
発足を準備する。各会には新しい遭対部への要員の派遣を要請。

ii. 2024 労山カレンダー

各会が全国連盟に注文するように変更

1 部 800 円で購入をお願いします。

### 2. 協議事項

(a) コロナ禍での例会などの取り組みについて

現時点では感染者は減少してきているようですが、冬にかけて流行  
する可能性もあります。引き続き感染対策（自己防衛）をお願いし

ます。

(b) 第 38 回総会について

i. 議案書・付属文書・運営委員会確認事項・決算報告の議論

ii. 議案書作成スケジュールの確認

次回の運営委員会で最終確認後、みなさまのお手元に郵送します。

iii. 運営委員会終了後、四役会議で、次期運営委員などを検討

(c) YAMAP のコミュニティの活用を議論しました。

3. 専門部の取り組み

(a) 山行部 別紙部会報告を参照 p.80

(b) 教育部 別紙部会報告を参照 p.82

(c) レク部 別紙部会報告を参照 p.83

(d) 機関誌部 別紙部会報告を参照 p.84

(e) 組織部 別紙部会報告を参照 p.86

4. 新入会員および退会者の承認

11 月 1 日付けでの入会申込者はなし

10 月末での退会を申し出た方

奥村 房子さん（高齢のため） 田中 啓子さん

11 月から会友移行：井野口 淑恵さん

11 月 1 日時点での会員状況

会員 138 人 会友 20 人

5. 連絡事項・その他

(a) 全国ハイキングリーダー学校の開催

9 月 30 日（土）-10 月 1 日（日）奈良で。

→ 組織部から 3 名、京都連盟として 1 名参加

(b) 次回運営委員会

11 月 9 日（木）：午後 7:00 - 9:00 西山事務所 2 階

# 10月山行部報告書

日時 10月5日(木) 19:00～21:00

場所 西山事務所2F

参加者 司会 小西さん 報告者 田村さん

足立光子 五十棲節子 岡庭恵美子 鹿島和子 木下裕子 久世谷登志子 小原清志 小西弥生 田村太二 永本芳江 野沢昭二 馬場重明 林ただし 日野加代子(欠) 深田雅子 松野周治 峯尾靖子 依田敏夫 吉谷由美子(18名/19名中)

## 議題

### 1)ヒヤリハット

8月29日(火) ビスタリー滋賀のアルプス⑤笹間が岳CL和泉SL久保・福田

熱中症の症状の人あり休憩・体を冷やす等で対応無事に下山する。

9月9日(土)ビスタリー深草トレイルCL松宮SL藤本

四辻茶屋あたりで道迷いすぐに気付き戻って正規のルートへ

### 2)例会変更

11月4日(土)一般洛南トレイル⑤CL山下SL安達→11月5日(日)に  
雨天中止 CLの都合

12月4日(月)古都街歩きCL和泉さんから高垣さんへ変更  
追加

11月23日(木)一般 八幡谷～黒五山CL能登SL久保・堀本

12月1日(金)一般 愛宕山 CL木地SL安達 福田

12月9日(土)～10日(日)テント 雲取山CL木地SL猪倉美佐子・清

### 3)9月10日の山行計画会議の反省

計画会議は出席者が山行部・教育部がほとんどで会員にあまり浸透していない。どのようにしてすれば参加者が増えるか？

○メンバーを募り話し合いアイデアを出してもらおう。○新しい人に担当者から声かけして参加を促す。○全員参加で計画するという事を言う必要がある。○1つの考えとしてCLをする人だけで会を行う方法もある。等の意見が出ました。

### 3)特別山行について

現在参加者65名これ以上参加者が少なくなると予算が不足する可能性あり。

ゼミナールハウスのチェックインの時間が16時半の為早く着いた人の為別館604・605号室を控室として使う予定

4) 公開バスハイク実施後の報告

一般参加者は0であった。西山会員参加者20名で雨にも合わず実施できた。新しく入った方も4人参加された。

参加料一人6000円徴収で22000円黒字になったため西山の特別会計に入れる事になる。

5) 備品点検 日時 10月24日予定

6) 救急薬セットの見直し10月24日予定

7) 膝痛について 聞き取りでシリーズとして書いていく予定

8) 今期の活動の総括について話し合いました。

次回 山行部会

11月2日(木) 西山事務所2F 19:00～

司会 田村さん 報告者 永本さん

.....  
■山行部からのお知らせ(中止した山行)

久世谷登志子

- 9/11 島本散歩 雨予報のため
- 10/8 大文字北斜面 雨予報のため
- 10/8 比良比叡トレイル 雨予報のため
- 10/9 初歩の岩山・堂山 天候不順なため
- 11/17 流れ橋 修復の目途がたたないため

## 第 10 回教育部会の報告

日 時 10 月 19 日 (木) 19:00～20:45

場 所 西山事務所 出席者 15 名

安達正明 池澤晶子 和泉奈緒美 伊藤明代 永柳辰夫 北千恵子  
木地弘恵 久保まさ子 島田江里子 新谷純子 瀬古京子  
~~田村佐多子~~ 中村好夫 西尾久枝 能登恵美子 馬場重明  
福田設子 堀本信行 ~~森友野~~

### 1. 9 月部会以降の取り組み結果 (感想 良かった点 問題点)

\*9 月 29 日 (金) 夜間登山 天王山 (中秋の名月)

(中村 堀本)

・夜に歩く体験ができて良かった。昼間とは全然違う景色や感覚を知ることができた。ヘッドランプ初体験しました。珈琲美味いでした。等々

\*暗くなるギリギリまでヘッドランプをつけないのはなぜ？

・電池の節約・自分の目がどのくらいまで見えるか確かめる  
道具を付けると道具に頼ってしまう。但し個人の判断で。

\*ヘッドランプは両手を使うときは頭につけると便利。

・夜道を歩くときは手に持ち、足元を照らしたり、全体を見たり、前方をみたり、自由自在に動かすことも大事。

\*10 月 9 日 (月) 初歩の岩山歩き 堂山 (馬場 久保)

・16 人申し込みがあり、今年の入会者 8 人中 7 人参加で  
楽しみにしていたが天気予報がずれて、朝 5 時雨～8:00  
まで雨予報のため中止。雨天順延を入れておけば良かった

### 2. 当面の取り組み

\*総会に向けて (第 37 期の活動報告と第 38 期の活動方針)

\*38 期の体制と役割分担

\*愛宕ペース登山の担当者を決める。

\*先月に引き続き、愛宕ペース登山の意義など意見交換する。

### 3. 次回部会 11 月 16 日 (木)

## 37期 第5回 レク部会報告

9月25日(月) 13時30分～  
サポセンにて

出席 14名 欠席1名

### 1、部員より

### 2、今年度の取組の報告・反省・今後に向けて

A、バスツアー 澤田、中村、山下ミキ担当

来年度は 1泊2日で乗鞍・上高地へ行きたい。

B、料理 山下光、木下、小林、北村、桐村、  
安達、山川担当

来年度は 京都駅近辺など、「バイキング」に行く  
のもよいと思う。

C、プチ散歩 山岳、田口、和田、太田、持永担当

11月17日(金) 流れ橋は、修復の見込みが6か月  
以上かかるので中止にする。来年度はどこか他の所を探  
す。(春?)

D その他

レク部で早めの忘年会(ランチ会)をしたらよいかも。

立誠ガーデンヒューリッチ??(澤田さん提案) 2500円

### 3、その他

38期 役員 部長・副部長・会計

38期 方針・活動 について

別紙参照

4、次回 10月16日(月) 13時30分～ サポセンにて

## 機関誌部会報告

2023年9月26日(火)

議事進行 高垣 \*書記:福井

(参加者) 猪倉・石田・井上・上出・永柳・片山・木下裕子・上脇・木地・  
草場・操谷・公森・高垣・谷口・中村・則包・福井・藤本・  
山本・依田 (17/20)

### ◆討議事項

#### 1.総会議案書(案)について

- ①「機関誌仕様」を議案書に添付してはどうか  
→「機関誌仕様」(末尾添付)にての文章記載のお願いをします。(承認)

#### 2.編集実務担当

- ・山行案内・・・草場眞、木下裕子、石田の3人体制3ヶ月毎に交代  
10~12月号草場、1~3月号木下裕、4~6月号石田
- ・山行報告・・・谷口、山本、片山の3人体制3ヶ月毎に交代  
10~12月号谷口、1~3月号山本、4~6月号片山
- ・感想文・・・操谷、藤本、猪倉美の3人体制3ヶ月毎に交代  
10~12月号操谷、1~3月号藤本、4~6月号猪倉美  
裏表紙の表示も11月号から感想文に変更(一言感想→感想文)
- ・投稿・掲示板・その他・・・井上、公森、高垣の3人体制3ヶ月毎に交代  
10~12月号井上、1~3月号公森、4~6月号高垣
- ・リレー随想・・・上出
- ・運営委員会関係・・・依田
- ・巻頭言・新入会員紹介・・・永柳美
- ・仕分け・・・上出、公森、谷口、則包
- ・発送・・・永柳美、高垣、福井(宛名ラベル)、則包(用紙発注)
- ・印刷・・・操谷、高垣、中村、依田
- ・表紙写真に寄せての担当・・・  
11月号操谷、12月号公森、2月号高垣、3月号谷口、4月号中村、  
5月号則包、6月号福井、7月号藤本、8月号山本、9月号依田、  
10月号猪倉の順
- ・編集担当全般のアドバイザー・・・木地

(確認事項)①一般参加者は山行報告担当から福井に直接報告

・編集後記担当・

現時点までに担当回数に不均衡が生じ、是正を図るため持ち回り案を提案します。(承認)(2025年から50音順に徹底)  
部長から各月担当者へ声掛けメールする。

3. その他

①2024年の表紙の色選定について

以前から決めていた「ライトブルー厚口」廃番なら要検討

②〆切日と印刷日が逼迫の場合、特別山行などコースごとの報告が多くある場合、部長名で「早めの原稿送付協力をお願い」メールを流す。

③機関誌仕様についてフォント欄を「MS明朝」と表記し、議案書にも掲載する。

4. 次回部会&新年会 2024年1月25(木)

5. 今後の「にしやま」作業日程 原稿締切20日 但し7月,12月→15日

	2023.12月号～2024.9月号迄の予定				
	2023年 12月号	2024年 1月号	2月号	3月号	4月号
原稿締切	11/20(月)	12/15(金)	1/20(土)	2/20(火)	3/20(水)
印刷日	11/28(火)	12/21(木)	1/25(木)	2/27(火)	3/26(火)
	5月号	6月号	7月号	8月号	9月号
原稿締切	4/20(土)	5/20(月)	6/20(木)	7/15(月)	8/20(火)
印刷日	4/23(火)	5/28(火)	6/25(火)	7/23(火)	8/27(火)

6. 機関誌部からCL,SLの方へのお願い

①機関誌到着後、特に郵送受取の方でも、余裕をもって申し込みできるように、山行申し込みの受付開始は極力前月30日以降に設定をする方向でお願いします。

以上

## 37期第10回組織部会の報告

日時 10月4日(水)

場所 事務所2F 18:50~20:40

司会 操谷俊之 記録 春豊子

参加者 岡庭美恵子 加藤ゆり 操谷俊之 春豊子 夏原典子

野村輝行 山下美喜子 吉田京子 横井重信 深田恭子

議題① 総会に向けて今期の取り組みで気の付いたこと

・クリーンハイク・・・(もし事故が起こった時救助要請をどこの場所に行けば連絡できるかの調査)

西山周辺での携帯受信を調べてみた 概ね各コースの電波状況は良好でした 今後各地の電波状況を蓄積するための工夫が必要と思う

・富士登山事故の学習について 読み合わせに終わった その先の煮詰め方については もう少し時間が必要だった

議題② 集中登山の取り組みについて

・全体集会の取り組みについて・・・集会時間は60分を目途とする  
集会スケジュールは各コース報告や新人紹介を無くし ファーストエイド実習に時間を割く事を主とする(三角巾の用法・上腕部や頭部について)

各部のファーストエイドについては他の方法も有るが 今回は三角巾を使用する事になった

・ファーストエイドの実習を前回に引き続き 旭さんの協力も得て時間まで取り組んだ(コツを見つけるまでなかなか難しい)

次回部会 11月1日 事務所2F

## 「私、山へ行く」

則包公子

幼い頃から身体を動かすことが大好きで園庭やグラウンド等、常に外で遊んでいました。夏休みには、家族、親戚の人達と京都からSLに乗って若狭の海へ行っていました。海女さんに憧れて丸い水中メガネをつけて波打ち際で潜ってみたり、櫓のついた舟に乗せてもらったり…。海の楽しみを味わっていたのです。大学生の時、スキーを体験し、雪の楽しみも知り、今でも雪が降ると早くスキーをしたいと気持ちはゲレンデに向けてしまいます。50歳を過ぎた頃、職場の人から「山へ行かへん？」と誘われました。その職場には、学生時から山岳部だったとか、今も山に行っている人達がいっぱいなんです。「ほな、行こか！」それでグループが出来たんですが、初心者やそれに近い人は十分な装備がありません。リーダーが「皆で買いに行きましょう」と言ってくれたので、登山専門店に行きました。リーダーのアドバイスを受けながら揃えていたのですが、私の靴がなかなか決まりません。店員さんがていねいに何度も試してくれてやっと靴が決まりました。(その靴は私にぴったりで手入れもして長く使っておりました)

8月末、八ヶ岳に向かいました。美濃戸口から登り、赤岳鉱泉小屋を目指して9人でスタートし予定通り山小屋に到着しました。山小屋に泊まるのは初めてです。何もかも新鮮に思えて山小屋を出たり入ったり、山の夕暮れを見たり、お風呂に入ったり。山小屋の食事はとても美味しくグループで話をするのも一言一言が楽しく、気持ちがワクワクしてくるのがわかりました。翌朝、山小屋を出発し赤岳の頂上を目指して出発。しかし雲がかかっている景色はよく見えません。頂上に行っても何も見えないのではないかと思っていたのですが、突然、カーテンが引かれたように雲が切れ、頂上に着いた時は青空で周囲は山、山、山…。遮るものはなく遠くには富士山も見ることが出来ました。リーダーがコーヒーを淹れてくれて皆でコーヒーを飲みながら山々を眺め、「山ってええなあ」と思うしかありませんでした。下山し美濃戸口に戻った時は「次どこの山行くの？」という話です。

この日から海だけでなく山の楽しみも体験し現在に至っております。年を重ね体力も下降気味ですが海、山へ行こうという気持ちは変わりません。楽しみは続けていこうと努力をしています。

## 膝痛について

鹿島和子

前回の旭さんと同じようなりハビリをしています。

- ① 膝にぎゅっと力を入れる。(50回)
- ② 立って足を上下20回、前、横、後(両足)。
- ③ お尻の筋肉運動

身体を上向きにしてお尻を持ち上げる。(上下運動50回)  
又太ももの筋肉をつける運動も。

これらを時間がある時にしています。

## ストレッチ①

山から帰ったらストレッチをして筋肉のクールダウンをしましょう。

## ○太もも前面のストレッチ

壁に手を付けて立ち後ろ手で片方の足の甲を持つ。かかとはお尻に近づける。



かかとお尻につけたまま足を引き上げ、太ももの前面が気持ちよく伸びたところで30秒キープ。足を替えて繰り返す。

## ○アキレス腱のストレッチ

両手をまっすぐ伸ばして壁につけて立つ。片方の足を1歩後ろに下げる。両足の爪先は壁に対して垂直。前の足をゆっくり曲げていき、後ろの足のアキレス腱が気持ちよく伸びた状態で1分間キープ。



## N0103 【正欲】 朝井リョウ著 新潮文庫

多様性が叫ばれて久しいが、根底にはメジャー・マイナーの概念がある。肌の色、宗教、趣味嗜好あらゆる事象で正当を自任する多数派が力を持つと、少数派は隅に追いやられてしまう。多数派が“多様性”と叫んでも少数派は理解してもらえないと口を閉ざしてしまう。多様性・正当・欲望とは何かを問う作品。

小説に登場する人物は、水に異常に興奮する人、男に全く興味を示さない女、幼児に興味を示す人、法律がすべてで多様性を理解できない検事で構成される。

映画「正欲」 2023年11月10日公開予定

監督 岸 善幸

キャスト 稲垣吾郎 新垣結衣 磯村優斗 徳永えり

小説では水に興味を示す夏月と佳通を中心に物語は進むが、映画では検事役に稲垣吾郎その妻に新垣結衣となっていることから小説とは違い法律と現実には悩む稲垣吾郎中心でストーリーは展開するのだろう。

## 【おしよりん】 藤岡陽子著 ポプラ文庫

“おしよりん”とは固く凍り付いた田畑の事を言う福井地方の方言。令和でもメガネフレームの9割を生産する福井県。眼鏡産業の父となった増永五左衛門と妻むめ、五左衛門の弟幸八の成功への苦難の物語。実話に基づいた創作。

映画「おしよりん」 2023年11月3日公開予定

監督 児玉宣久

キャスト 北乃きい 森崎ウィン かたせ梨乃 小泉孝太郎

文部科学省選定作品

映画「首」 2023年11月23日公開予定

監督 北野武

キャスト ビートたけし 西島秀俊 中村獅童 遠藤憲一

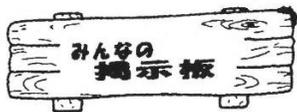
世界の北野武監督・脚本。豪華キャストの一味違う本能寺の変。

映画「翔んで埼玉～琵琶湖より愛をこめて～」 2023年11月23日

監督 武内英樹

キャスト 二階堂ふみ GAKUTO 杏 藤原紀香 片岡愛之助

ばかばかしくて面白い、豪華キャストが演じる茶番劇第二弾。



第 38 期 (2023 年 11 月から翌年 10 月分)

## 会費など納入方法のお知らせ

会計 永柳辰夫

西山 HC では、総会の折に年度の会費 (11~翌年 10 月) 等を一括納めていただいています。しかしながら、会場受けでの密・混雑を避けるため、「口座振込」による納入の協力をお願いします。

個別の納入金額のお知らせを 11 月号に綴じ込んでいます。記載されているお名前と内容を確認にして 11 月末までに振込みをお願いします。

(振込み手数料は個人負担)

**振込先：ゆうちょ銀行**

**記 号： 14490**

**番 号： 15102721**

**名 義： 西山ハイキングクラブ**

ゆうちょ銀行以外からの振込み
金融機関コード 9900
店番 448
預金種目 普通
店名 四四八店(ヨンヨンハチ店)

注意 1 :

振込みに当たって、勝手ながら通帳整理のため 11 月 1 日からお願いしたいです。

注意 2 :

「労山カレンダー」申込みの皆さんで「個別の納入額お知らせ」に間に合った方には代金を追加してお知らせしていますので、ご了承ください。

注意 3 :

機関誌配布ルート・郵送でない、完全電子版の皆さんには、別途メール送信でお知らせします。

参考口座振り込み者数 :

第 37 期 2022/11~10 月分 136 名 (内新会員 12 名) 約 82%

第 36 期 2021/11~10 月分 126 名 (内新会員 10 名) 約 78%

第 35 期 2020/11~10 月分 98 名 (内新会員 2 名) 約 67%



## 11月 パッチワークのご案内

連絡窓口 山下美喜子 ☎ 090-2100-4084

片山富子 ☎ 080-1415-7140

講師 瀬尾由紀子さん ☎ 075-955-7592

11月14日（火）10時～15時

バンビオ6階 会議室2



どじょっこふなっこ 11月のオカリナレッスン

No. 258

\*日時 2023年11月20日（月曜日）第3月曜日

\*場所 時間……長岡京市神足町屋9時30分～  
9時より会場使用できます。

\*講師…島崎愛子先生

11月の練習曲は下記の曲です。

\*エーデルワイス・乾杯・見上げてごらん夜の星を  
（君をのせて・花祭り）

\*12月17日 クリスマスコンサートに向けてがんばりましょう！

\*問い合わせ先 久保田和美 090-5360-7149

山下美喜子 090-2100-4084



テーマ 「北陸新幹線延伸計画の環境問題を考える」

講演 長野宇規氏

「知井の新幹線問題を考える有志の会」  
南丹市美山町田歌在住、神戸大学准教授



日 時：9月2日(土) 13:30～16:30 京都教育文化センター302号室

参加者：会場 68名、WEB 13名、長野氏、京都新聞記者 合計 83名

<会員>委員以外⇒左京 8、乙訓 2、やましな 4、洛中 2、右京 1、伏見 3、西山 1、らくなん 2、計 23名

<一般>⇒新婦人 3、伏見ミーティング 4、いいまちネット東山 1、年金者組合 1、婦人民主クラブ 1、錦天満宮 1、左京 5、右京 2、下京 1、中京 1、伏見 1、亀岡 1、美山 1、未記載 22

計 44名

<労山>⇒全国連盟 1、大阪 2、兵庫 2 計 5名

<委員>⇒やましな 2、左京、洛中 2、乙訓、西山、らくなん、田辺 計 9名  
合計 81名

- 多くの方に参加頂きありがとうございます。  
今回、初めてWEB視聴も行い、開会までお待たせしました。
- 講演概要：当初は米原ルートだったのが、建設費3倍の小浜・京都ルートに変更された。決めた理由は、政府ではなく、与党プロジェクトチームが決めたことなので公開しなくてよいとしている。人口減少の実態があるのに、2040年も同じ人数が利用すると想定している。2016年の見積りの2兆1000億円は大幅に増加する。正式な費用は、建設認可時に計算される。過少な見積りは国の過失となり納税者である国民に損失をもたらすので追及すべき。責任者は誰か明らかにすることが大事。環境面でも、残土処

分は環境影響評価の対象になっていない。残土はどこに置くのか？  
シールドマシンで出た残土は、亀岡に処理工場が建設される予定があるが、北海道新幹線のように受け入れ先を決めずに工事をはじめると防ぐ必要がある。斜坑のヤードに長時間放置される例が多い。

高木与党プロジェクト委員長は、環境影響評価の準備書公開から建設認可（1年半程かかる）を考えれば2024年度着工も厳しいと報告。今年国交省が脱法的な予算を12億3500万円つけ、京都市内の公的な場所7ヶ所のボーリング調査を8月から12月中にすると発表した。（ルート不明なのにどうして調査をするのか？）石川県では、米原ルート再考の訴え。南丹市美山町知井では住民自治の運動が実を結び”建設連絡協議会（仮称）設置が採択され、今準備段階との報告がありました

- その後、事前に寄せられた質問に答えられました。

※環境影響準備書で初めてルートが公開される。準備書に対する意見書の提出は、市民の意見表明の最後の機会です。準備書公表から1ヶ月以内。

※準備書発表に向けてできることは？

多くの市民に関心を持ってもらうこと（ネットワークの構築）。意見書提出するにあたり専門家の解説が必要。意見書は反対を唱えるものでなく環境影響評価の不備を指摘し、検討方法の再考、追加調査求めること。

- 交流タイムの発言、質問への回答

※かつて、山陰線トンネルの斜坑から出た残土は、小倉山の仮置き場が最終処分地として京都市は了解した。それを見据えた運動が大事。現在、神奈川県ではリニアの残土を貨物に乗せて川崎などに運んでいる。今年12億円を使って調査する梅小路の貨物場も大阪のカジノに運ぶなど同じようになるのではないかと？

※新幹線計画への反応は、福井・石川等各県によって地域差がある。

※WEBでの参加者から費用負担の件等質問もありました。商売をしている人は、地下水のことで反対が言いにくいですが、懸念が出ている。住民自治が大切。力になる。選挙は意見表明に。





- 最後に長野先生から、建設費の自分の負担はいくらになるのか?2兆1000億円とすると、納税者7000万人だとして計算すると1人当たり28000円の負担することになる。それだけの負担をしてまで北陸に行きたいか!国は軍事費の負担もある中、住民に負担させて走らせる。この視点で考えてみることも大切ではと話されました。そして「北陸新幹線計画中止の知事・市長さんを選ぶことが最も効果的」と話を締めくくられました。長野先生ありがとうございました。大変わかりやすくお話しをして頂きました。参加されたみなさん、長時間ありがとうございました。

やましな山の会 射場寿美子

- ・計画推進をねらう与党プロジェクトチームは、脱法的な環境アセスが未了で国の認可もおりていないもとの、2023年春工事着工を国交省に求め予算化を要求していましたが認められず、2024年度予算でも困難な状況です。地元新聞の世論調査では、「推進」が3割に届かず、「再検討すべき」「不要なので中止すべき」が合わせて6割を超えています。アセスの遅れ、府内の見直し・反対の声の広まり、気候変動など計画時との状況変化をふまえて、一旦立ち止まって見直すことが求められています。
- ・しかし、この問題をまだ知らない府民の方がおられます。環境の破壊を許さず、京都の豊かな自然を守り次世代に引き継ぐため、この問題を知らせ大きな世論をつくるため引き続きとりくみを検討しています。

## <お知らせ>

「北陸新幹線 京都の地下に巨大トンネルはいらない!」パレード

が計画されています。(一旦停止を求める会、地域の会、京都労山等)

11月23日(木・祝)14時 京都市役所前集合  
30分出発 ~四條河原町~円山公園

園

- ・署名に引き続き取り組んでいます。

## 2023 年度 自然保護セミナー 参加者感想

- 知らないことを知れてよかったです。でも知っただけで終わりそうなので、それではダメかなと思っています。
- 資料も大きくて見やすく、話もわかりやすかったです。夜じゃないのも高齢者にはよかったですかも。（視覚的にも）ここでも「カジノ」や「維新」との関係があるような話がでてきてぞっとしました。
- わかりやすい内容に納得しました。素晴らしい資料です。はなはだしい環境破壊になりますから絶対やめさせる運動を続けたい。
- たいへんわかりやすい話で、よくわかった。北海道新幹線の動き、残土、要対策土等のズサンさなどよくわかった。残土の仮置き場は要注意、最終処分場にされる可能性がある。嵯峨野線、複線電化時に、小倉山を仮置き場に、結局最終処分地にされた経緯がある。準備書が出されたあと許可までの期間が決まっており、意見を述べることはできるが、認可までの時間が決まっている。法的な構造になっていることを前提に、見直し撤回の運動を作っていくことが大切ではないか。  
(洛中 山本)
- 今までの経過問題点などをまとめてわかりやすくお話くださり、良かったです。自然環境を守ることの大切さをしみじみ感じました。より多くの知人に今日学んだことを伝えたいと思います。
- ありがとうございました。結構ちゃんと知っているつもりでしたが、よりリアリティを持ってイメージできました。特に最近のグッドニュースとバッドニュース、その裏読みが興味深かったです。計画の杜撰なこと、原発とさも似たり、ですね。私は CO<sub>2</sub>削減は、原子力推進のためのキベンという疑いが拭えないのですが、大量の電気を使う新幹線と若狭の原発の関係も濃いですね。ところでマンガ「テツぼん」滋賀編は読まれましたか？私、切り取って持っています。コピーが榊原氏の手元にありますが。
- 防災ダムへの残土の影響は初めて聞きました。西田や高木と大林組の関係はどうなのでしょう。2兆円の公共事業だと3%約600億円が闇に消えるといわれています。そのあたりのことを誰かきちんと調べて欲しいと思っています。
- 友人に誘われて参加しました。計画があることは知っていましたが、反対でしたが、今回具体的にお話をうかがい、私の認識以上に、いろいろな問題があることがわかりました。まわりの人に広めたいと思います。ありがとうございました。とてもよくわかりました。
- とってもよくわかりました！問題だらけですね。関心を持ち続け、できることをしたいです。
- 熱海市での盛土による土砂災害、谷を埋める残土、とても計画を認められませんが、名古屋、東海地方からの利便を考えると、米原ルートが最も良いと思いますが、そもそも、数10分の短縮のために、まだ多くの工事費を使う新幹線が必要ないと思います。京北自治振興会長が地域の残土処分を受け入れ、代わ

りに京北に駅を設置することを要望したということですが、駅の設置がされることはありえず、残土処分地だけが入れられることになります。住民をダマすことで、本当に恥ずかしいことと思います。小浜ルートは、原発再稼働を認める代わりに通してもらうことを小浜市周辺の自治体から要望したと聞きましたが？ 政治的な延伸だと思えます。

○大震度地下は完全に破綻しています。昭和54～55年上越新幹線鶯谷工区：鶯谷～西日暮里）を施工してきた経験や、GL-40程度では外環状線の調布陥没の最高裁判決は明らかに受け入れないと思います。（ここまで工事施工しているので、大泉まで施工させてくれか）線形ルート（平面図と縦断図）にて、概要は私なりに作成しています。（約1年前）①As balt 京都地下鉄は避ける必要がある。②シールドマシンを泥土→泥土工法+補助工法（面板治山の自立させるため）③残土運搬及び搬出先などが多く意見交換をしたいと持っています。

○たっぴりと時間をとってもらって、改めてこの問題を整理することができました。それにしても問題だらけの計画ですね。まずは、一体誰が計画を決定したのか？ 与党のプロジェクトチーム？ いったい誰だよそれは？ 失敗したら、誰が責任とるんだよ？って思います。悲しいほどに、市民の声や、専門家の声が無視されています。それでも、声を上げていきましょう。

（左京 土井利恵子）

○北海道新幹線工事の、汚染土の扱いのスライドを見て、背スジが寒くなる思いでした。前の国会で、不条理な法律がシャンシャンと成立しましたけれど、この問題も、「通りは通らない」「絶対多数の世論での対抗」と覚悟を決めてかからないとダメなのですね。

○昨日は色々な不条理をなことを知り、勉強させてもらいました。

○参加された方々の熱意を感じました。長野さんもしっかりされた方で、頼りになると思いました。しかし、国と政治家はやると決めたら、隠し、ごまかし、ウソ、何でもやります。理屈は通らないと思っていた方がいいです。準備書がでた時点では手遅れです。計画変更を実現するためには国や政治家以上のがむしゃらなエネルギーが必要です。首長選挙も大切ですが、それはあくまで世論の盛り上がりの結果であると思います。いずれにしても、計画変更は容易いことではありませんが、決して不可能ではありません。私も京都のど真ん中を縦断し、水と緑と土を無茶苦茶にする暴挙に賛同することはできません。私なりにできることをやって参ります。（宮本博司 元国交省防災課長・元淀川流域委員会委員長）

○私は富山出身なので、今もサンダーバードをよく利用しています。北陸新幹線ができたせいで、金沢止まりで、従来の高岡駅や富山駅に行けなくなりました。それでも金沢～京都間は、2時間余りで、快適に過ごせて満足しております。今のままで十分です。もし、延長されれば、サンダーバードなどの特急を含めて在来線の縮小・廃止が避けられないことになると思います。「学習会」でのお話を聞いて、今回の北陸新幹線延長問題は、究極の無駄遣いと環境破壊で狩ることを確信し、背筋が寒くなりました。わずかな時間短縮のために行う

愚行は直ちに中止すべきです。地下トンネルの汚染された残土を大阪湾の夢洲のカジノや万博のために埋め立てに使うとか？…啞然とします。惨事便乗型大規模開発であり、強欲な巨大資本とそれに恥ずかしげもなく従う政治家への怒りがこみあげてきました。でも、未だ多くの人々は、この計画を知らなかったり無関心であると思います。無謀な計画をやめさせるために更に世論と運動を広げましょう。（雷鳥男）

○自然保護セミナーすごくわかりやすく良かったです。新幹線の小浜ー京都ルートでの議論非公開、公共性の説明なし、経済的合理性なし、建設ルートを明らかにせず環境影響評価を進めている、認可後に行われる調査にすでに予算が確保されているなど、「ありえない」「なんで」「税金のムダ使い」と思うことのオンパレードでした。8割がトンネルで、地下を通るこのルート。残土処理の問題、地盤沈下や地下水汚染は？など心配なことだらけ。今後も目が離せないと思いました。

○長野さんの講演は何度か拝聴していますが、毎回論理的で平易なお話でわかりやすいですね。今、北海道新幹線で起きている事が、そのまま美山や京北の山間部で起きるという現実が、手に取るように理解できます。このことを一人でも多くの京都府民に知らせなければならないと思います。長野さんがお住まいの美山町田歌地区は、何を決めるにも住民全員が一致するまで話し合うそうですが、その上で決定された環境アセスメント受け入れ拒否は、本当に力強いものを感じています。政治が決めた無謀な計画は、政治を変えることでしか止められないという信念は、非常に説得力があります。京都の政治家を選んだのは京都府民なので、変えられなければ府民の責任なのだと思います。

○わかりやすく整理された資料を元に、この計画の問題点、とりわけ、この計画が通ればどんな事が起きるのか、わかりやすく解説していただき、また実際に北海道新幹線工事で起きていることを、多くの写真を使って示していただいたことで、セミナーに参加した人は皆、「これは絶対になんとしてでも計画を止めなければいけない」という思いを強くしたと思います。しかし、もともとこの計画に反対する人がさらによく理解できただけでは、「計画を阻止する勢力」は変わりません。参加した人が、さらに誰かにこの事実と問題点を広めることを、諦めずにやり続け、京都府民の多くが反対する「声」にならなければ、計画は通ってしまいます。もちろん、京都府だけでなく、全国区の問題ですが、今回のセミナーには、この計画のことをあまり知らなかった、という人も何人か参加していました。街頭でのチラシ配布の効果も少しはありますが、思いつく限りの知人友人、ちょっとでも可能性のありそうな人に、ダメ元で声かけ、の結果だと思います。また、チラシ配布がセミナー参加には至らなかったとしても、手渡す時に、計画のことを知っていますか、と話しかけ（7割以上の人が知らなかった特事実に愕然）広める事ができたことは良かったと思います。やる限りは絶対に諦めず、いろんな人の手を借りることを臆さず、有効だと思うことはやり尽くしたい、そんな思いを新たにさせてくれた長野さんのお話でした。手を打って間に合う時間はもうほとんどないと思います。まさに「今」です。（左京労山 入江しのぶ）

## 表紙写真に寄せて

操谷俊之

2020年11月21日と22日の2日間に渡り、京都市の北約35kmに位置する芦生の森(京都大学芦生研究林)へ行きました。この写真は、その時の1枚です。赤色や黄色に色づいた山々に囲まれて、森林軌道の内側を整然と歩く皆さんの姿を撮影しました。この森林軌道は、1927年に敷設され、伐採した木材や生産した薪炭などの物資の運搬に利用されたとのことですが、2008年には、経済産業省の近代化産業遺産に指定されました。

この自然豊かな森も、昨今では鹿害による自然破壊が危惧されています。いつまでも残したい京都府の貴重な宝の一つだと思います。



### 編集後記



猪倉 美佐子

猛暑の夏から一気に涼しくなり山歩きを楽しむ良い季節になりましたが、季節、天候に関係なく楽しめるのがインドアクライミングです。最近新しい方達の参加が増えました。50～80歳越えまで、年齢層は広いです。興味のある方はぜひお声かけ下さい。

今月は集中登山と総会があります。最近入会された方達やお久しぶりの方達とお会いできるのも楽しみです。

例会の感想文や総会に向けてのご意見など、機関誌部宛にどんどんお寄せ下さい。お待ちしております。

# 今月の行事予定

2023年11月

月	日	曜日	行事予定	月	日	曜日	行事予定
11	1	水	白髪山 組織部会	12	20	月	天王山トレニング オカリナ 原稿締め切り日 レク部会
	2	木	六甲ロックガーデン 山行部会		21	火	
	3	金	飯盛山城跡		22	水	平日岩
	4	土	金毘羅(岩)		23	木	箕面 八幡谷～黒五山 わくわく天王山
	5	日	らくなんトレイル 金時山～6		24	金	西国街道
	6	月	古都まち歩き(三十三間堂) 天王山トレニング		25	土	第36回総会
	7	火			26	日	須磨アルプス 太閤道 唐櫃越え 比良比叡トレイル
	8	水	光明寺裏トレインドアやまびこ ポンポン山トレ★		27	月	天王山トレニング
	9	木	運営委員会		28	火	機関誌作成
	10	金	ぐるぐる天王山		29	水	諸刃山～大文字山 談山神社～飛鳥駅
	11	土	春日山城～川中島 ～12 岩湧山 赤坂山 ぶらり六甲★ 野坂山(テント)～12		30	木	小塩山～金蔵寺★
	12	日	雁が腹摺山～13		1	金	ぐるぐる天王山 愛宕山
	13	月	天王山トレニング		2	土	三上山★ 滝坂の道★ 大文字北斜面★
	14	火	パッチワーク		3	日	雪山教室(座学)
	15	水	大文字山科シリーズ		4	月	天王山トレニング 古都まち歩き(御土居)
	16	木	教育部会		5	火	
	17	金			6	水	
	18	土	大覚寺～菖蒲谷 目俵インドアクライミング		7	木	
	19	日	集中登山		8	金	高尾山～9
			9	土	ペース登山愛宕 音羽山 雲取山(テント)～10		

12月号の原稿締切は11月20日厳守!

\* 12月号原稿送付先

- ・山行案内 草場真知子(machiko99ba@nike.eonet.ne.jp)  
安達正明(adachi\_m50@mbox.kyoto-inet.or.jp)
- ・山行報告 谷口信子(nb5\_t2g2@outlook.com)
- ・感想 操谷俊之(toshy715@yahoo.co.jp)
- ・投稿・掲示板・その他 井上美智子(1188michiko@gmail.com)
- ・リレー随想 上出克代(ryu1525@gaia.eonet.ne.jp)

\* 機関誌に乱丁等ありましたら取り替えますので、機関誌部長あて連絡ください。

\* 10月20日以後に決まった日程は、ここに反映されていません。

\* ★は雨天・荒天順延の印です。

### 私たちの合い言葉

- 山を身近なものにするために力を合わせよう。
- 登山によって健康な体と豊かな心を育てよう。
- 登山によって助け合う心と友情を深めよう。
- 多くの人たちと交流し山を愛する仲間を増やそう。
- 力をあわせて登山のモラルと技術を高めよう。
- 安全で確実な登山思想を身につけよう。
- 豊かな自然を守り発展させよう。



発行 2023年11月1日  
発行所 京都府勤労者山岳連盟  
西山ハイキングクラブ  
発行者 馬場重明  
京都府向日市寺戸町瓜生 4 - 60

編集責任者 高垣真二

事務局 依田敏夫 Tel/Fax 075(392)4914  
〒615 - 8101 京都市西京区川島東代町 38 - 15

HP アドレス [http://web.kyoto-inet.or.jp/people/adachi\\_m/](http://web.kyoto-inet.or.jp/people/adachi_m/)



Web サイト